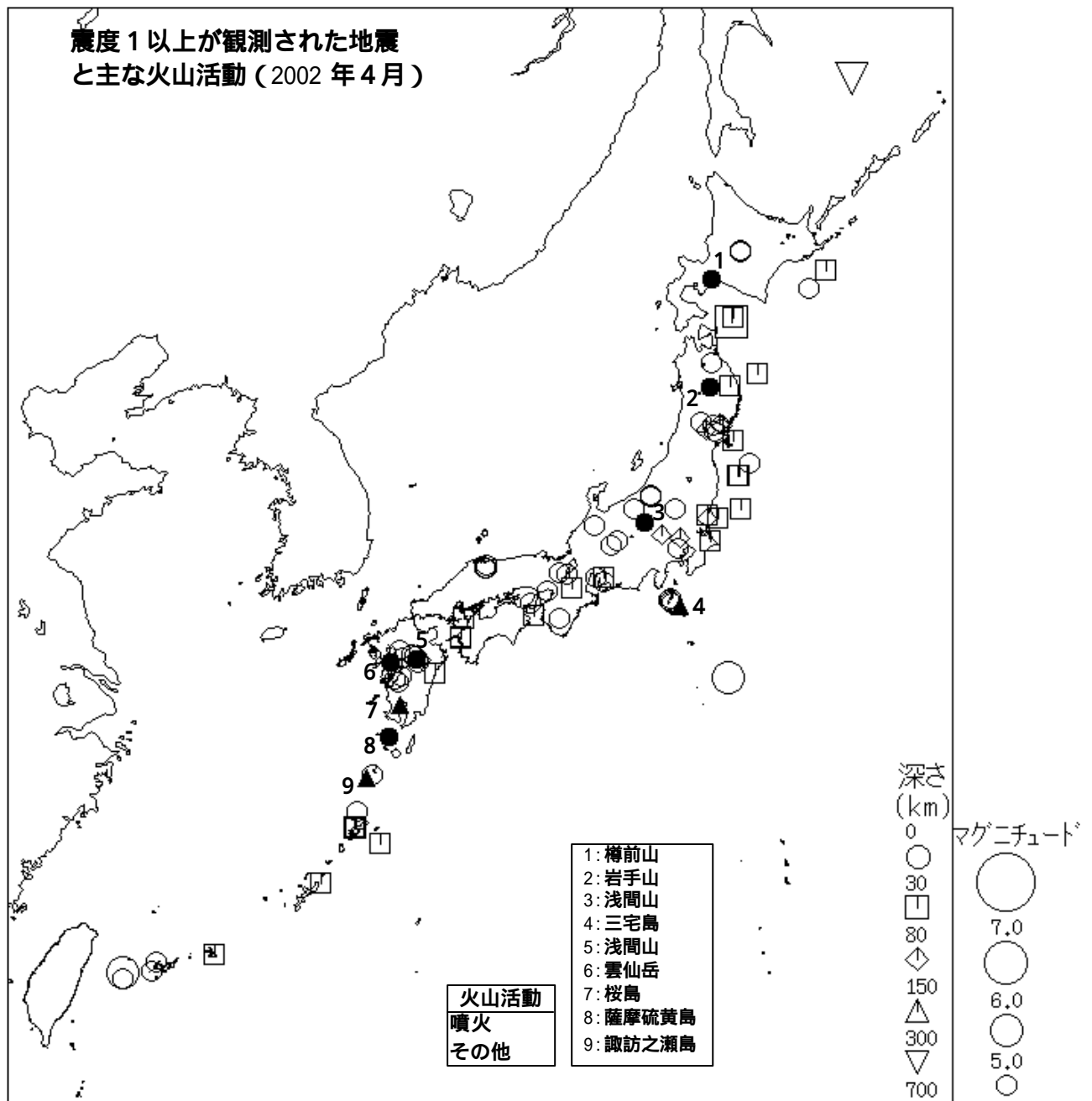


平成 14 年 4 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

April, 2002



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用に当たって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学等関係機関**から地震観測データの提供を受け、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

注* 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上9府県、1政令指定都市は平成9年11月10日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上6県は平成10年6月15日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上12府県は平成10年10月15日から発表）、東京都、長野県（以上2都県は平成11年7月21日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上3県、1政令指定都市は平成12年1月12日から発表）、滋賀県（平成12年3月28日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上3県は平成12年7月18日から発表）、佐賀県（平成13年3月22日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上1県、1政令指定都市は平成13年5月10日から発表）、高知県（平成13年7月19日から発表）、福島県（平成13年12月12日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上4県、1政令指定都市は平成14年3月20日から発表）の44都府県、4政令指定都市。

注** 北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人防災科学技術研究所、独立行政法人産業技術総合研究所、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び海洋科学技術センター。

目 次

日本の地震活動	1
東海・南関東地域の地震活動*	15
日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震	18
世界の主な地震	20
日本の主な火山活動	21
付表	
1．震度 1 以上が観測された地震の表	25
2．過去 1 年間に震度 1 以上が観測された地震の最大震度別の月別回数	34
3．日本及びその周辺における M（マグニチュード）別の月別地震回数	35

訂正 平成14年3月 地震・火山月報（防災編） 日本の地震活動					
p.1 表2 M4.0以上を観測した地震回数（マグニチュード別）					
M	4.0 ～ 4.9	5.0 ～ 5.9	6.0 ～ 6.9	7.0 以上	合計
回 数	6 1	5	2	1	6 9
を					
M	4.0 ～ 4.9	5.0 ～ 5.9	6.0 ～ 6.9	7.0 以上	合計
回 数	6 0	6	2	1	6 9
に訂正。					
p.14 「3月に九州地方で震度1以上を観測した回数は20回（2月9回）であった。」を 「3月に九州地方で震度1以上を観測した回数は17回（2月9回）であった。」に訂正。					

*大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年（1978年）12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域」として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講ずることとしており、現在、神奈川県・静岡県・山梨県・長野県・岐阜県及び愛知県の各県にわたる167市町村が、地震防災対策強化地域として指定されている。この地域では東海沖を震源とするマグニチュード8クラスの想定されている大地震（東海地震）が起こった場合、震度6弱以上になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

中央防災会議は、南関東地域において講ずべき震災対策について平成4年（1992年）8月「南関東地域直下の地震対策に関する大綱」（以下、「大綱」という）を決定（平成10年6月改訂）した。大綱の趣旨に沿い、気象庁は、関係機関と協力して必要なデータの気象庁への集中を進め、常時監視の充実を図っている。

本書利用上の注意

- ・震央分布図の凡例（マグニチュードのUNDの記述）について
UNDはマグニチュードが決まらなかった地震を含むことを意味する。
- ・震央地名について
本紙では震央地名としては、原則として気象庁が情報発表に使用したものをを用い、それ以外の震央地名を使用した場合には、「震央地名[情報発表地名]」としている。
- ・地震の震源要素等について
地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査された後、修正されることがある。確定された値については「地震・火山月報（カタログ編）」を参照のこと。

日本の地震活動

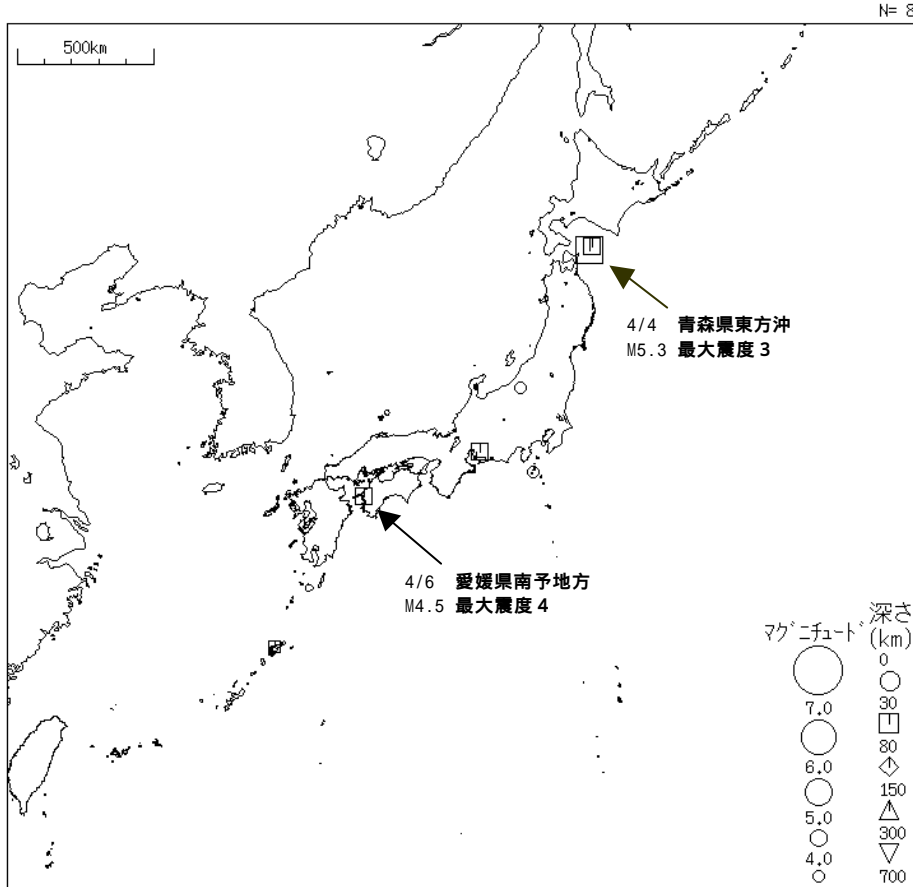


図 1 震度 3 以上が観測された地震

【概況】

4月に日本及びその周辺で、震度3以上が観測された地震は8回(図1、表1; 3月16回)であった。このうち、震度4以上が観測された地震は4月6日の愛媛県南予地方の地震(M4.5、最大震度4)の1回であった。

図2の範囲において、M4.0以上が観測された地震は52回(3月69回)であった(表2)。このうち、M6.0以上の地震はなかった(3月3回)。なお、M4.0以上、深さ60kmで分けた場合は表3の通りである。

表 1 .震度 3 以上が観測された地震回数 (最大震度別)

震度	3	4	5弱	合計
回数	7	1	0	8

表 2 . M4.0 以上を観測した地震回数 (マグニチュード別)

M	4.0	5.0	6.0	7.0	合計
	~	~	~		
	4.9	5.9	6.9	以上	
回数	47	5	0	0	52

表 3 . M4.0 以上、深さ別の地震回数

深さ	0~60km	60km以深	合計
回数	44	8	52

一般に震源の深さが0~60kmを浅発地震、60~300kmをやや深発地震、300km以深を深発地震と呼ぶ。

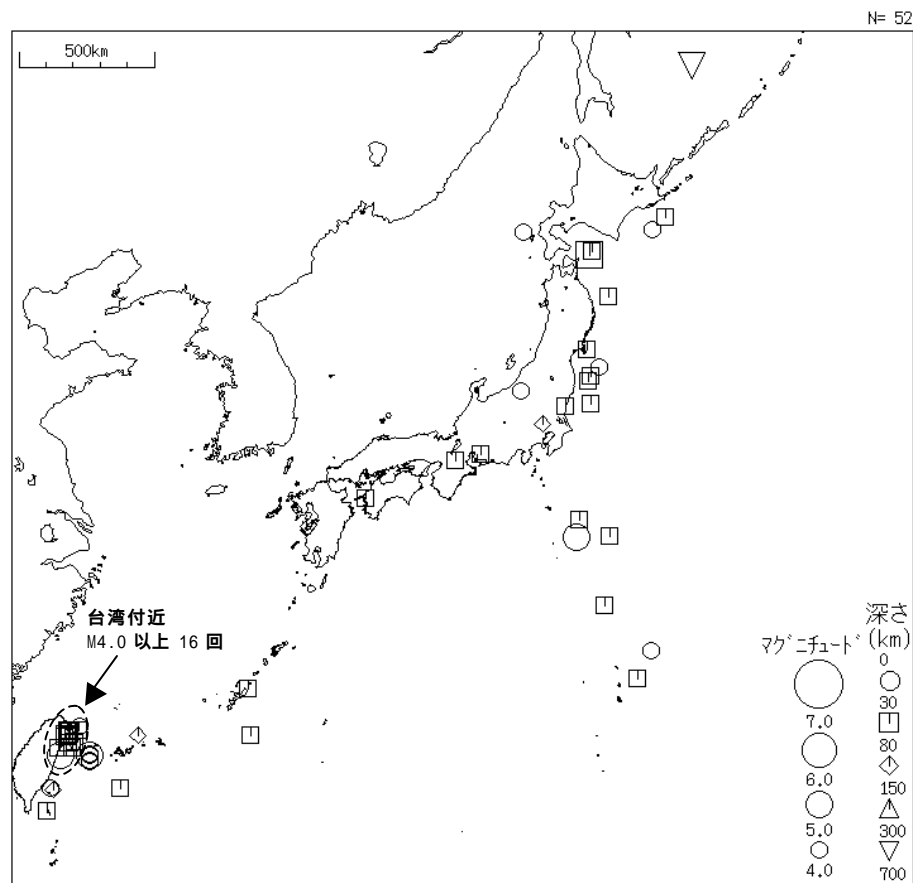


図 2 M4.0 以上の地震

北海道地方の地震活動

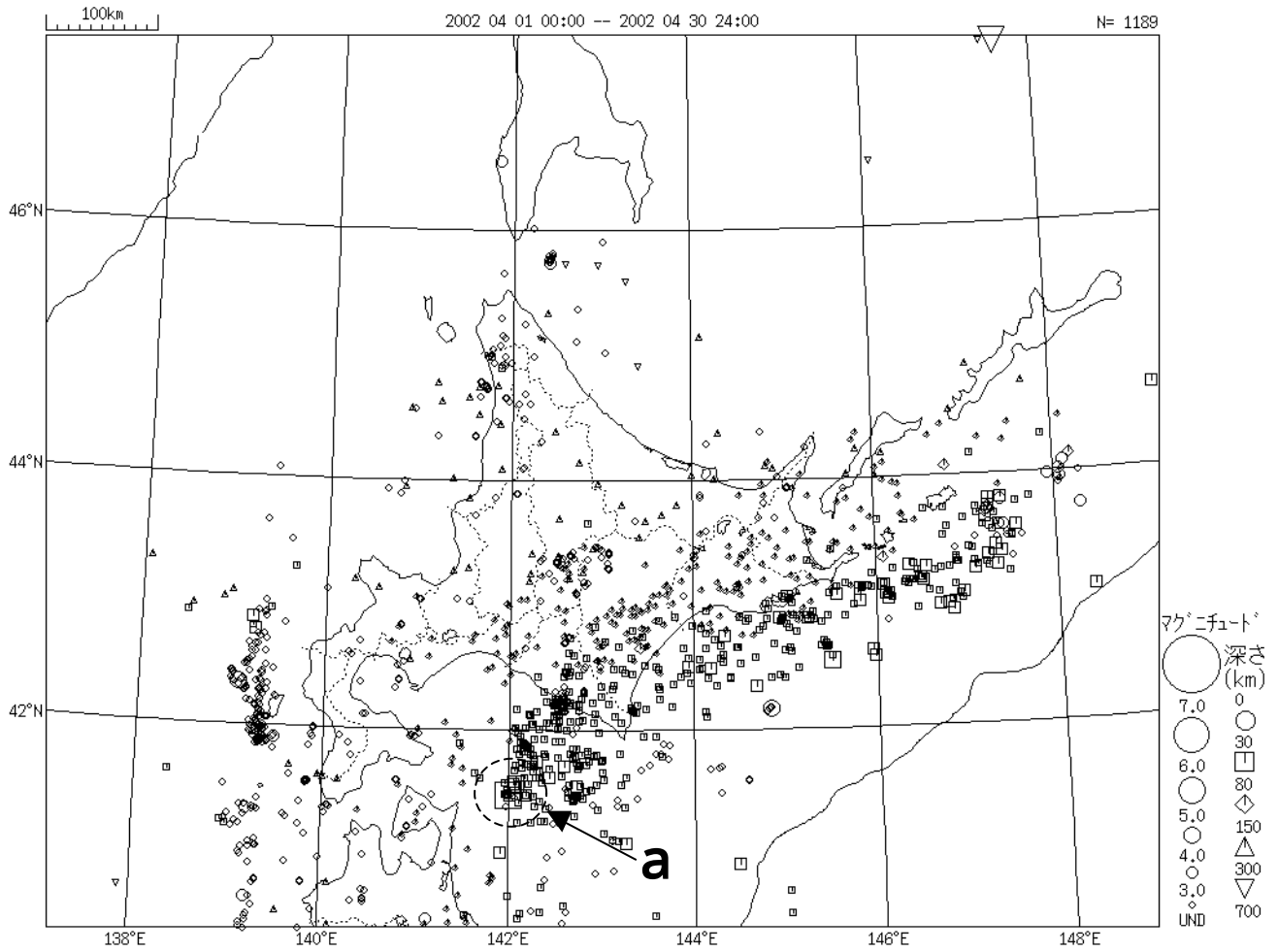


図 3 北海道地方の震央分布図

〔概況〕

4月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は、7回（3月8回）であった。

特に目立つ活動はなかった。

なお、青森県東方沖の領域で4月4日にM5.3、4月21日にM4.7の地震があった（図3中のa；この地震についてはp3、東北地方の項を参照）。

東北地方の地震活動

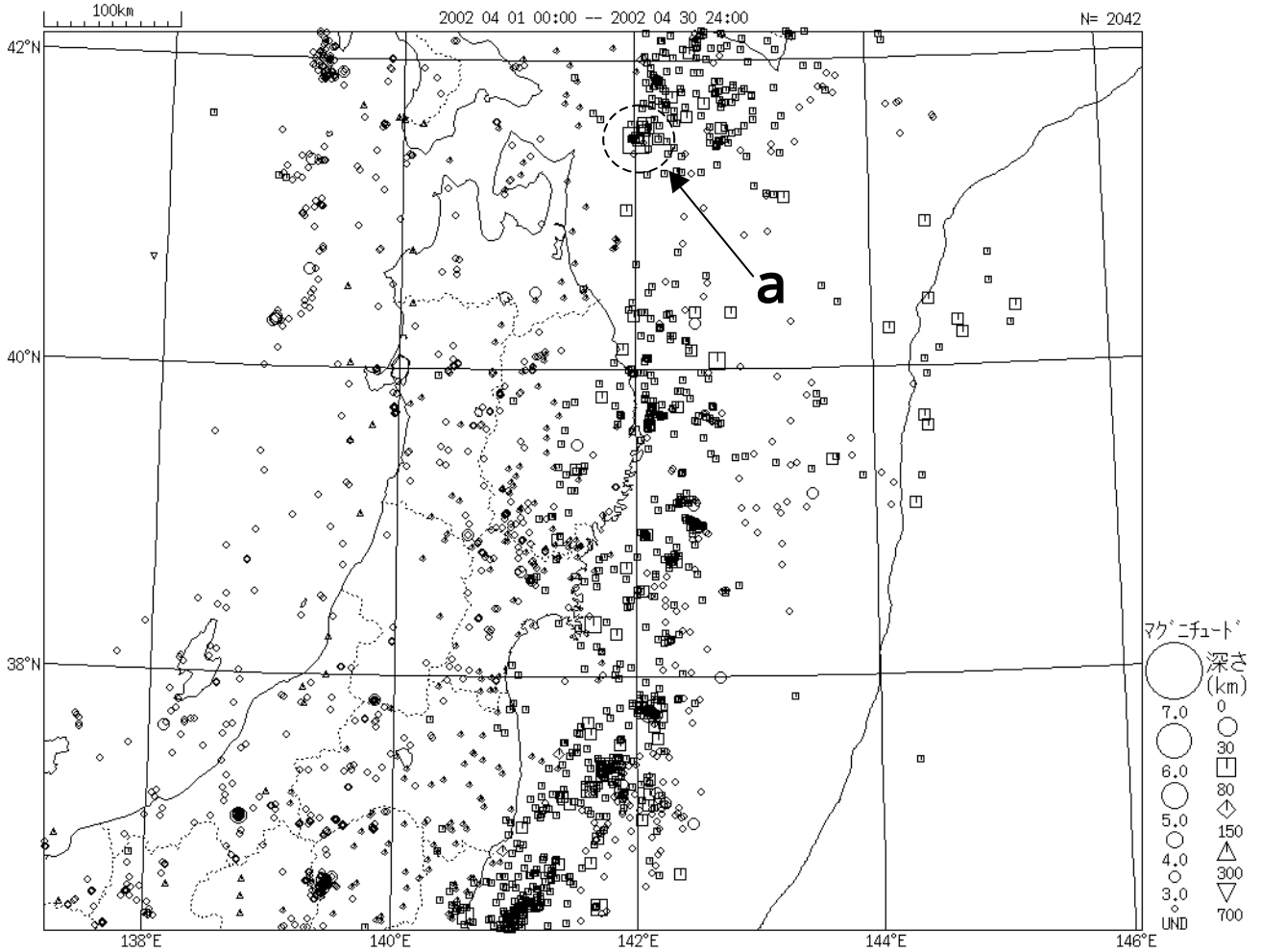


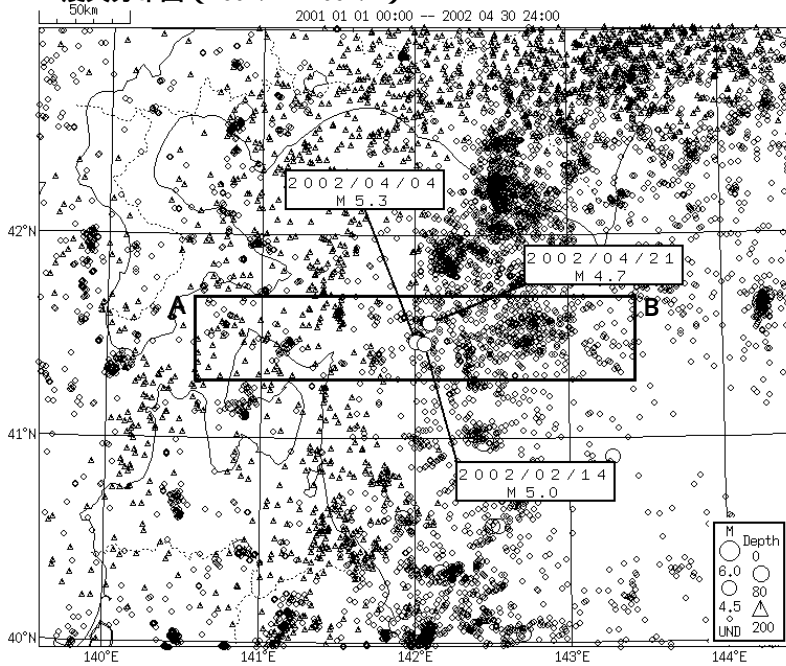
図 4 東北地方の震央分布図

〔概況〕

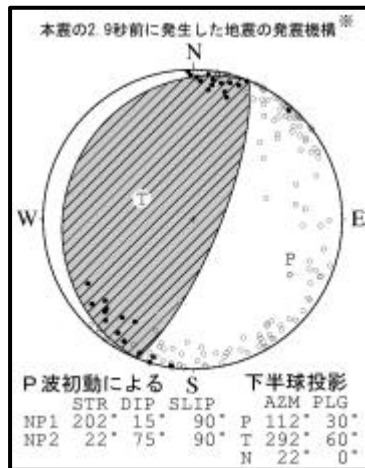
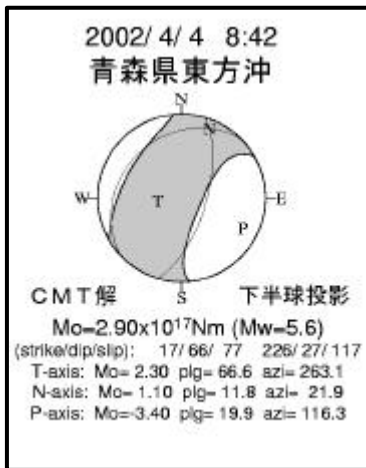
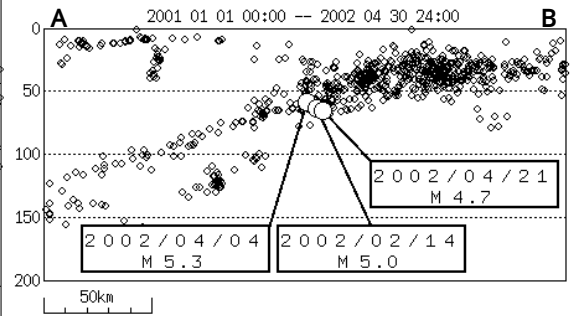
4月に東北地方で震度1以上を観測した地震は、18回（3月15回）であった。

4月4日08時42分、青森県東方沖の深さ59kmでM5.3の地震があり（図4中のa）、青森県及び岩手県の一部で震度3を観測したほか、青森県、岩手県、北海道、宮城県及び秋田県で震度1～2を観測した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸のある逆断層型である。この地震は沈み込む太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近で発生したものと考えられる。また、21日06時30分にも、この地震とほぼ同じ場所（浦河沖）の深さ65kmでM4.7の地震があり（図4中のa）、青森県階上町及び東通村で震度3を観測したほか、青森県、北海道、岩手県及び宮城県の一部で震度1～2を観測した。この地震の発震機構も西北西-東南東方向に圧力軸のある逆断層型であり、沈み込む太平洋プレートと陸のプレートとの境界付近で発生した（図4-1）。

震央分布図（2001/1～2002/4）



左図の矩形内の断面図（東西方向）



この地震は、二つの地震がほぼ同じ場所を震源として連続して発生した多重震源（マルチプルショック）である。二つの地震発生時刻の差は2.9秒である。

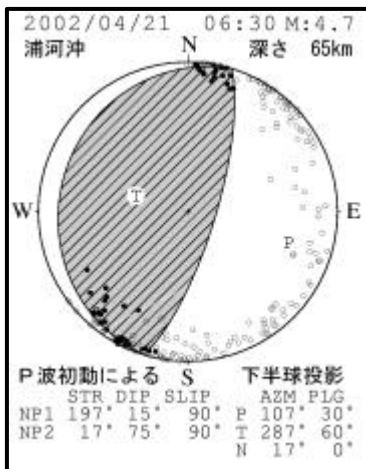


図4-1 青森県東方沖（浦河沖）の地震活動

関東・中部地方の地震活動

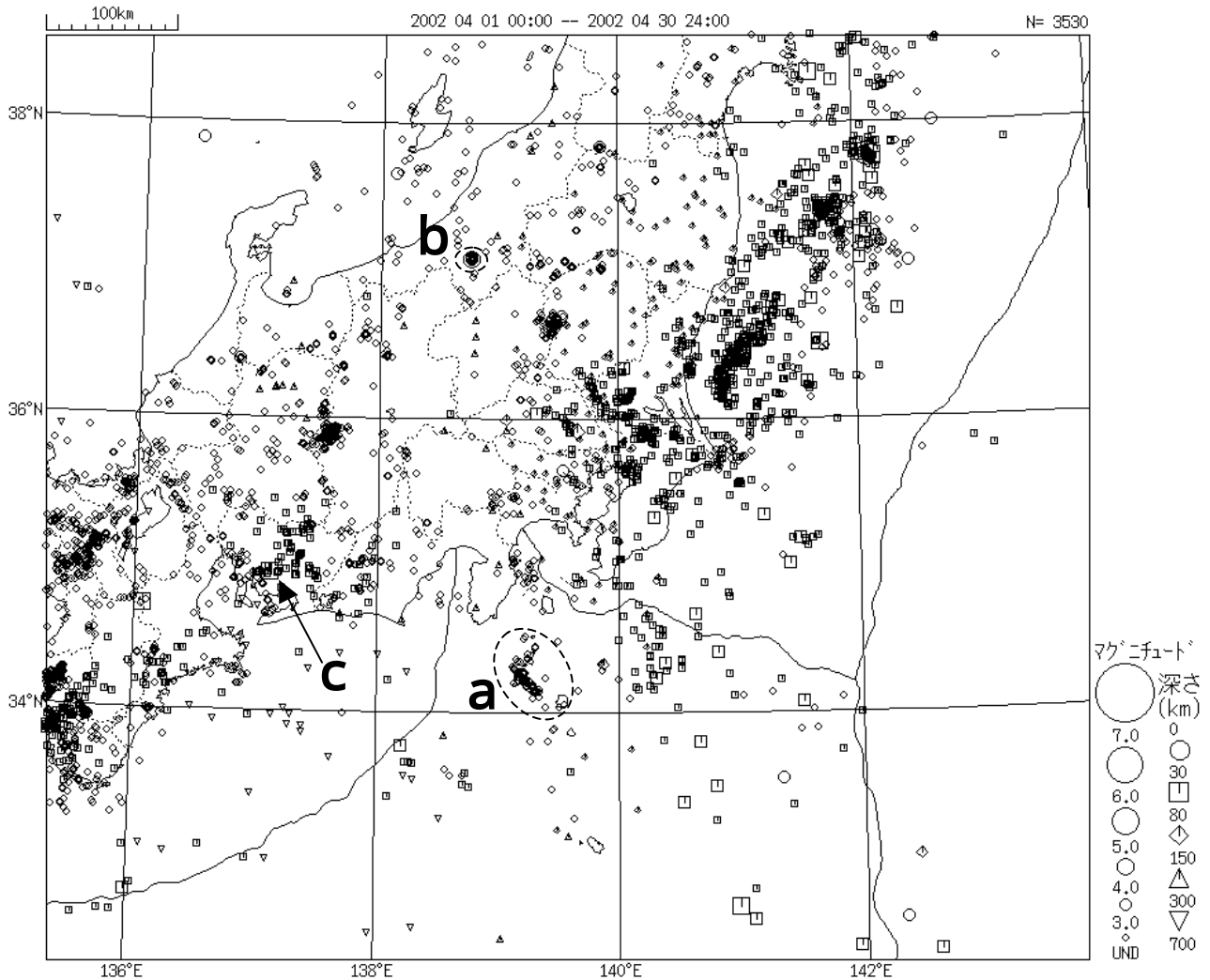


図 5 関東・中部地方の震央分布図

【概況】

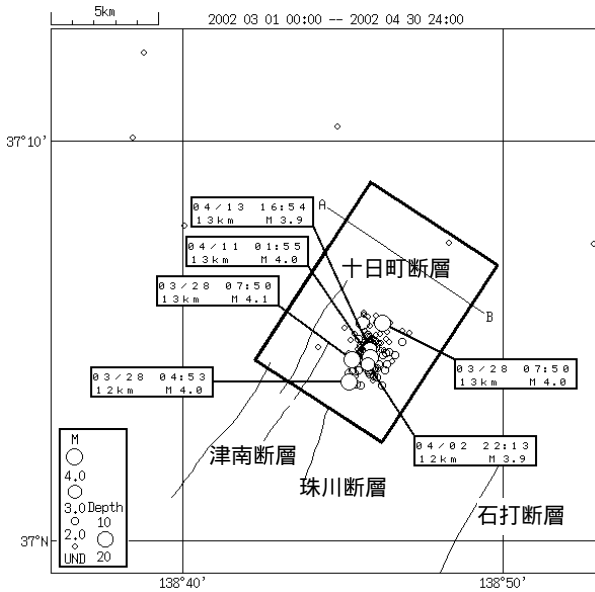
4 月に関東・中部地方で震度 1 以上を観測した地震は、30 回（3 月 53 回）であった。このうち、三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動（図 5 中の a）によるものが 8 回（最大震度 3：2 回、震度 2：1 回、震度 1：5 回、3 月 17 回）であった。

3 月から断続的に継続している新潟県中越地方（十日町市付近、図 5 中の b）の地震活動は、4 月には震度 1 以上の地震を 5 回（最大震度 3：1 回、震度 2：2 回、震度 1：2 回、3 月 4 回）観測した。2 日 22 時 13 分の地震（M3.9）では新潟県の松代町、十日町市、川西町及び中里村で震度 3 を観測した。4 月中の M の最大は 11 日 01 時 55 分の M4.0（最大震度 2）であった。これらの地震の発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸をもつ逆断層型である（図 5 - 1）。

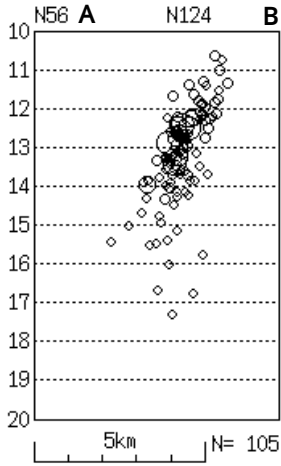
4 月 11 日 23 時 16 分、愛知県西部の深さ 40km で M4.2 の地震があり（図 5 中の c）、愛知県安城市で震度 3 を観測したほか、愛知県、岐阜県、静岡県及び三重県の一部で震度 1～2、長野県及び滋賀県の一部で震度 1 を観測した。この地震は沈み込むフィリピン海プレートの内部の地震である（この地震については p17、東海・南関東地域の活動の図 3 を参照）。

三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動（図 5 中の a）は低調ながらも継続しており、4 月中に M3.0 以上の地震を 2 回観測した（3 月はなし）。最大は 23 日 16 時 03 分の M3.4（最大震度 3）であった（図 5 - 2）。

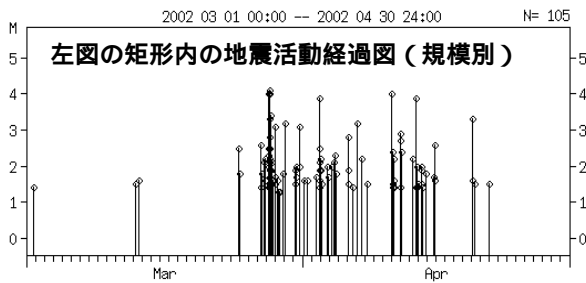
震央分布図（2002/3～2002/4）



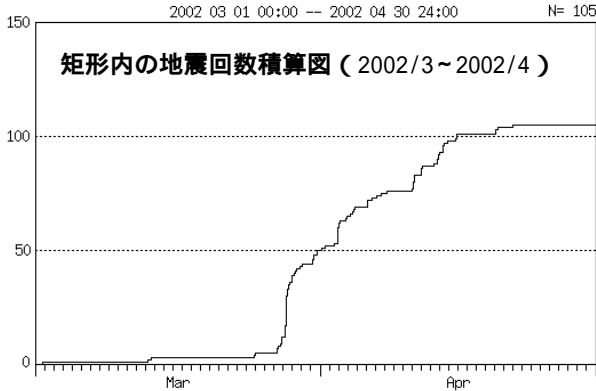
矩形内の断面図（A - B 方向）



左図の矩形内の地震活動経過図（規模別）



矩形内の地震回数積算図（2002/3～2002/4）



震央分布図（1923/1～2002/4；M 4.0）

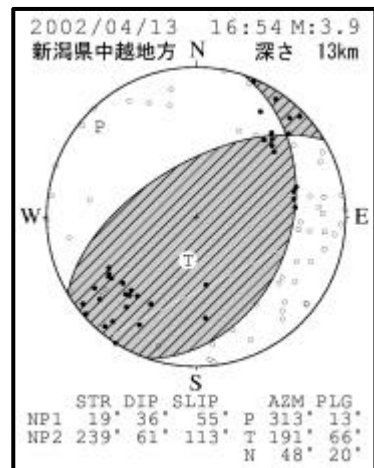
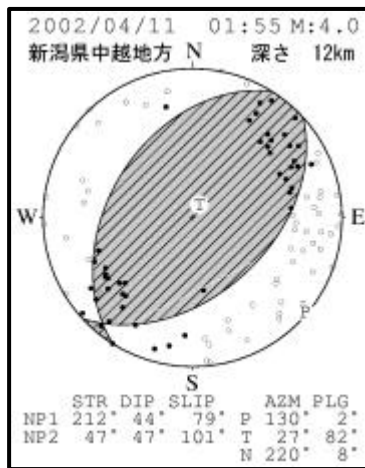
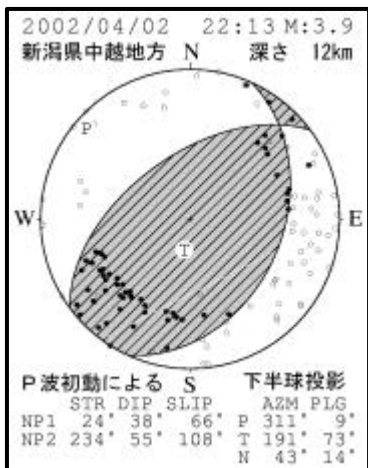
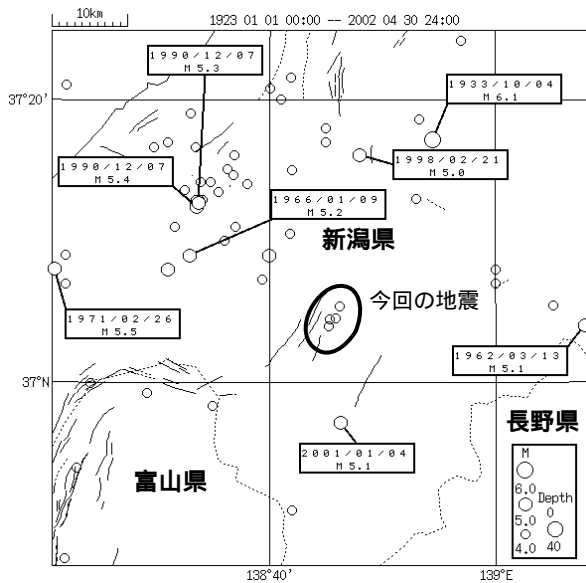


図 5 - 1 新潟県中越地方の地震活動

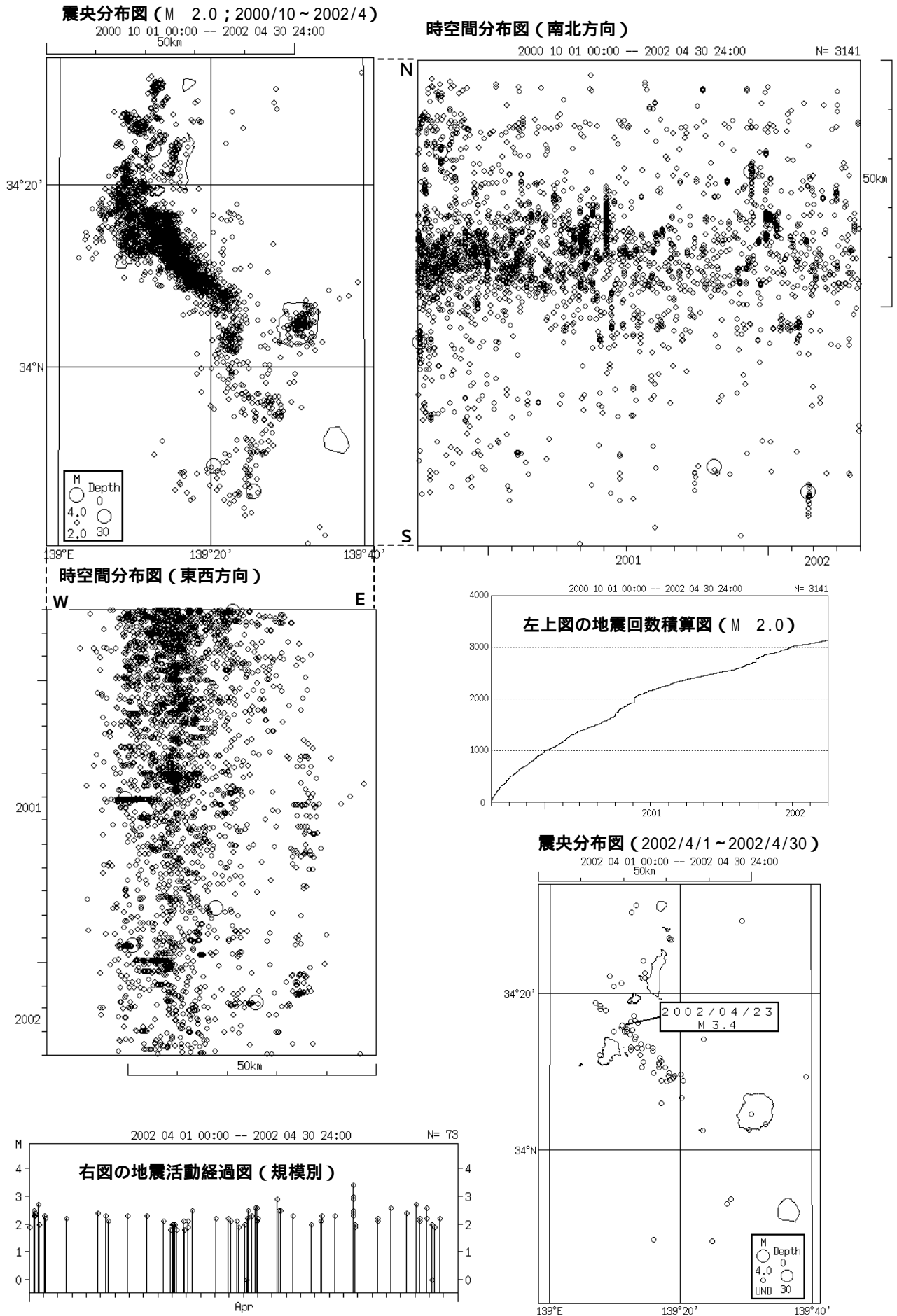


図 5 - 2 三宅島近海～新島・神津島近海の地震活動

近畿・中国・四国地方の地震活動

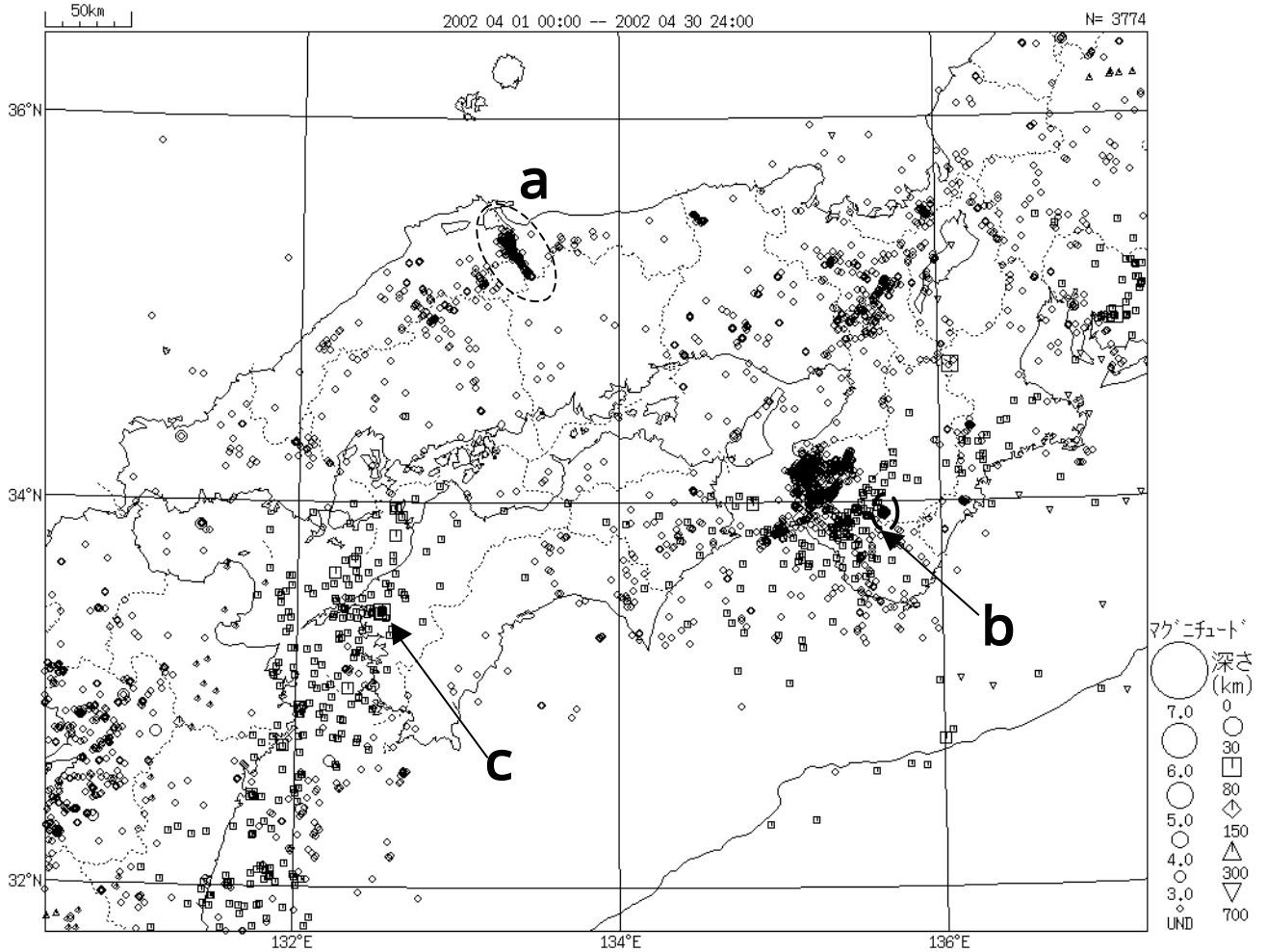


図 6 近畿・中国・四国地方の震央分布図

【概況】

4月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は、15回（3月28回）であった。

「平成12年（2000年）鳥取県西部地震」（M7.3、最大震度6強）の余震活動（図6中のa）は順調に減衰している。4月中に震度1以上を観測した地震は3回（いずれも最大震度1；3月10回）であった（図6-1）。

2001年5月下旬から断続的に地震活動が継続している和歌山県北部（和歌山・奈良県境付近、図6中のb）の地震活動は、3月下旬に一時的にやや活発化したが、4月中～下旬には低調な状態となっている。4月中に震度1以上を観測した地震は5日04時03分の地震（M3.0、最大震度1）の1回（3月4回）であった。この地震は1月の活動域内の南東端で発生した（図6-2）。

4月6日01時57分、愛媛県南予地方の深さ42kmでM4.5の地震があり（図6中のc）愛媛県松野町で震度4を観測したほか、愛媛県、大分県、広島県、高知県、山口県、島根県、岡山県、香川県、熊本県及び宮崎県の一部で震度1～3を観測した。この地震の発震機構は西北西-東南東方向に張力軸のある正断層型であり、沈み込むフィリピン海プレート内で発生した（図6-3）。なお、同日02時09分にもほぼ同じ場所でM3.4の地震（最大震度1）が発生している。

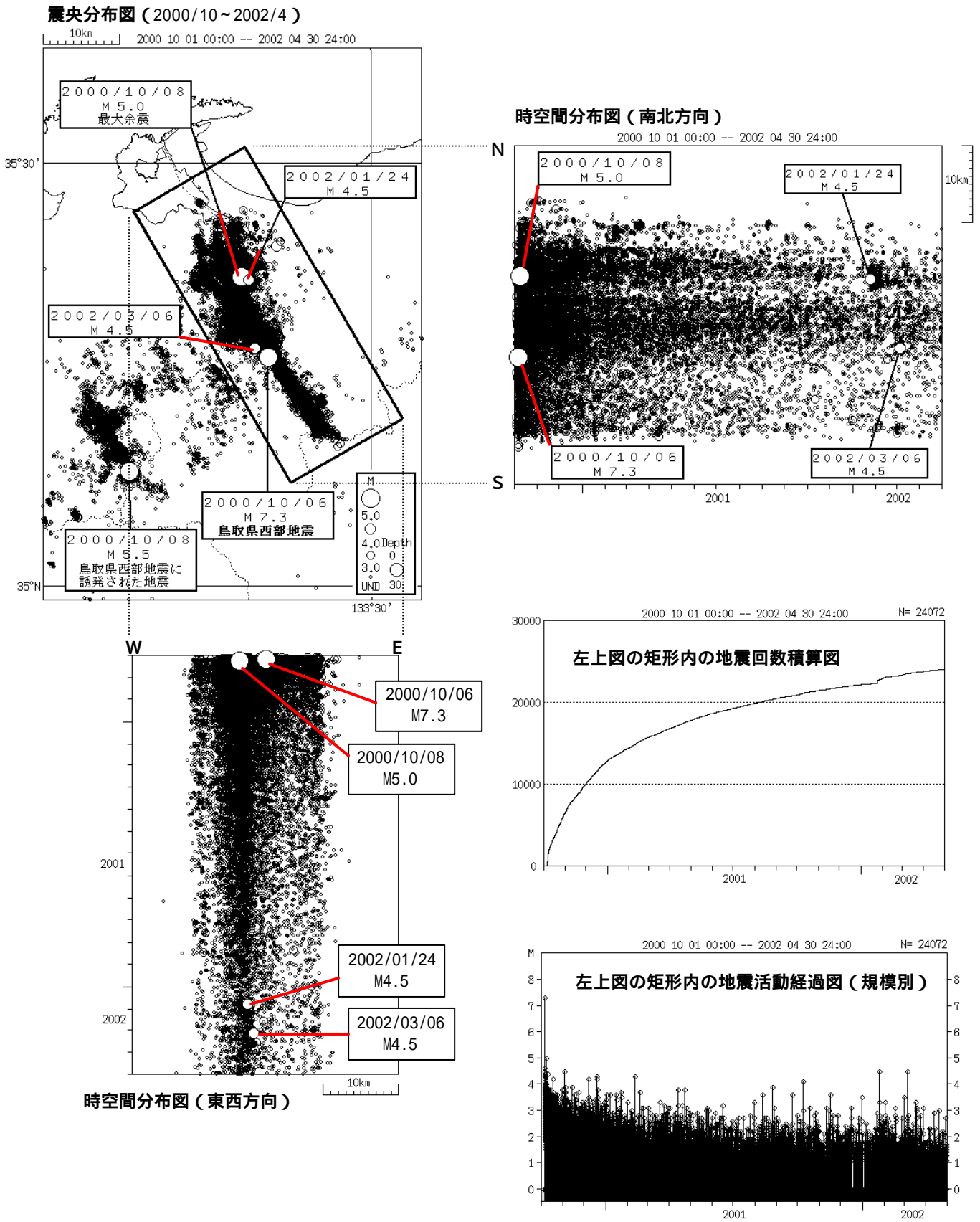


図 6 - 1 鳥取県西部地震の余震活動

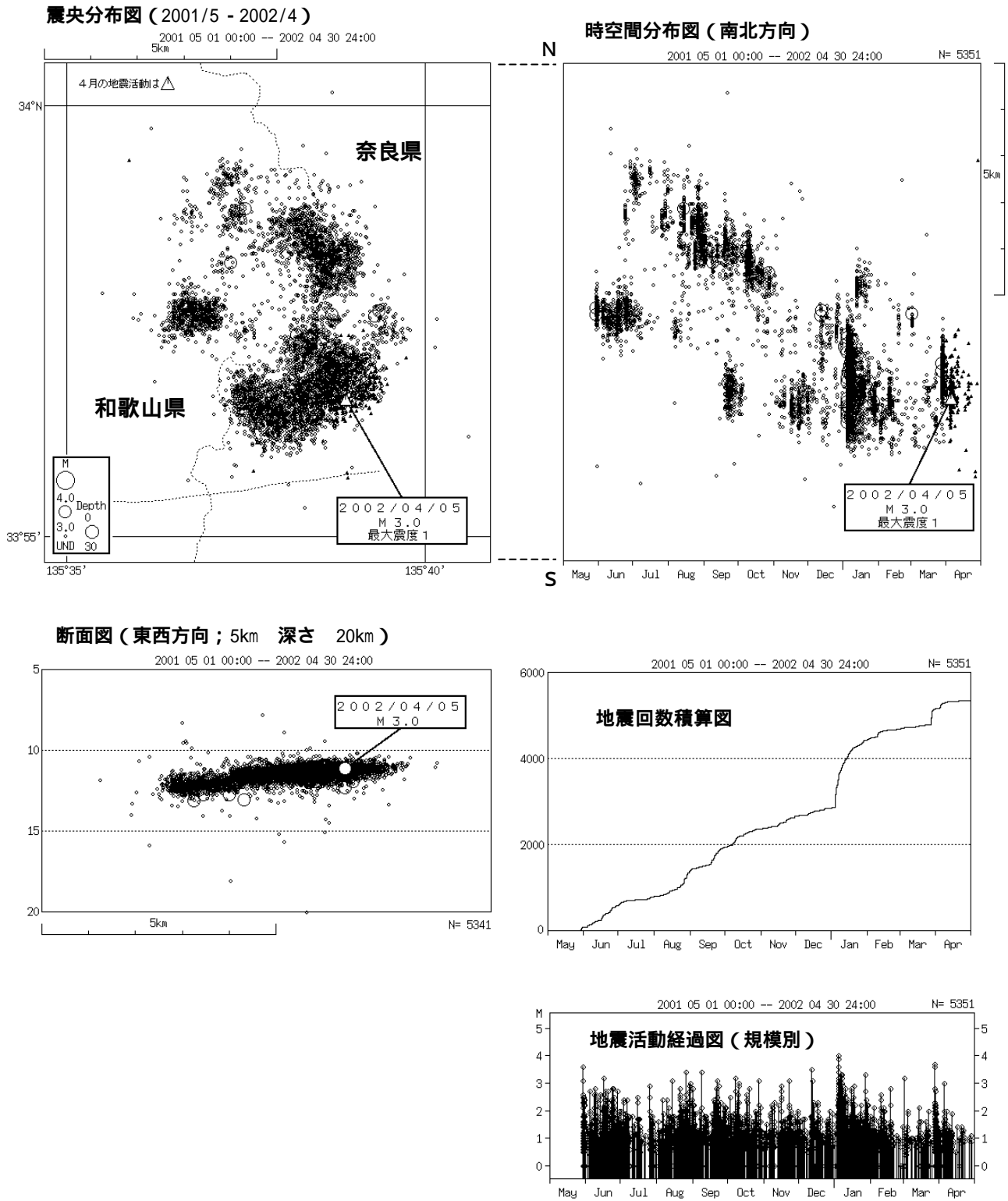
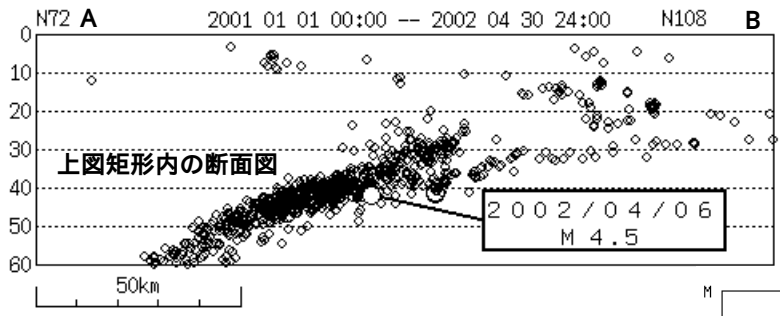
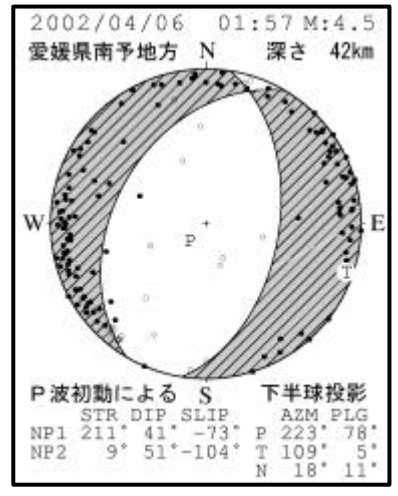
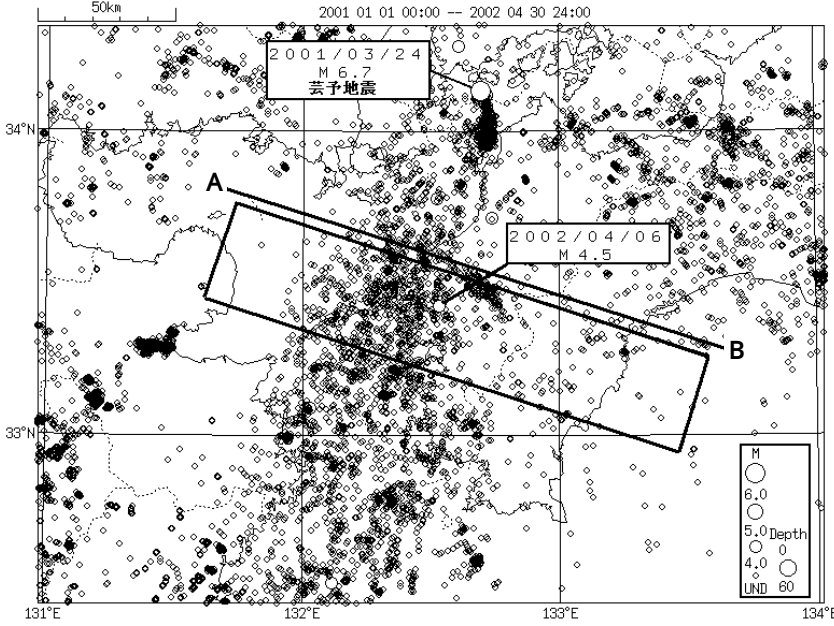


図 6 - 2 和歌山北部の地震活動

震央分布図（2001/1～2002/4）



震央分布図 (30km 深さ 60km; M 4.5; 1923/1～2002/4)

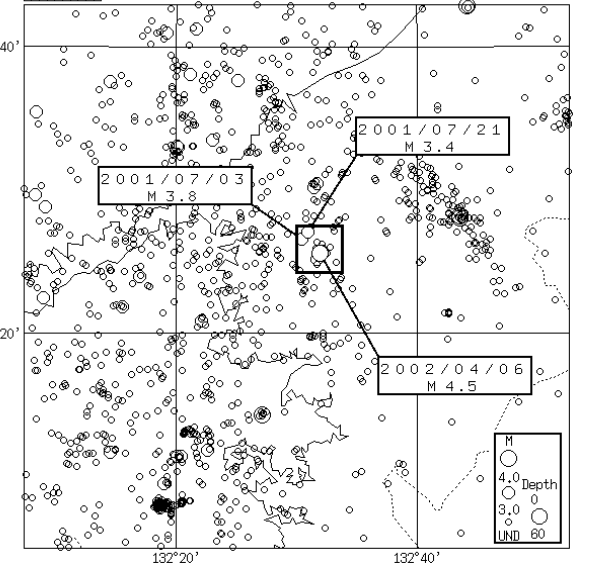
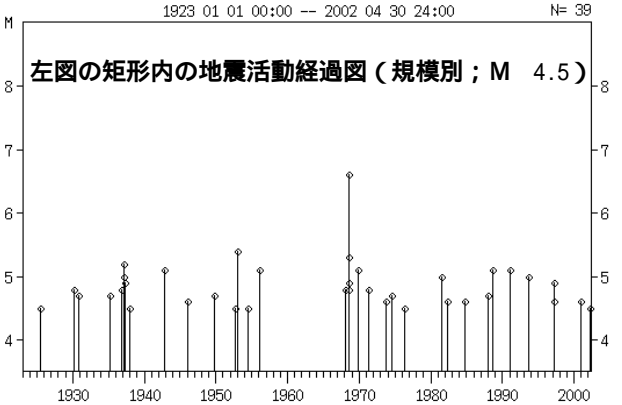
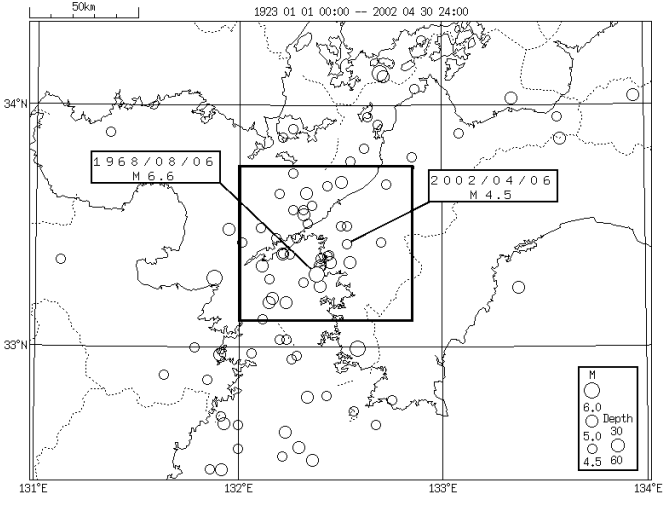


図 6 - 3 愛媛県南予地方の地震活動

九州地方の地震活動

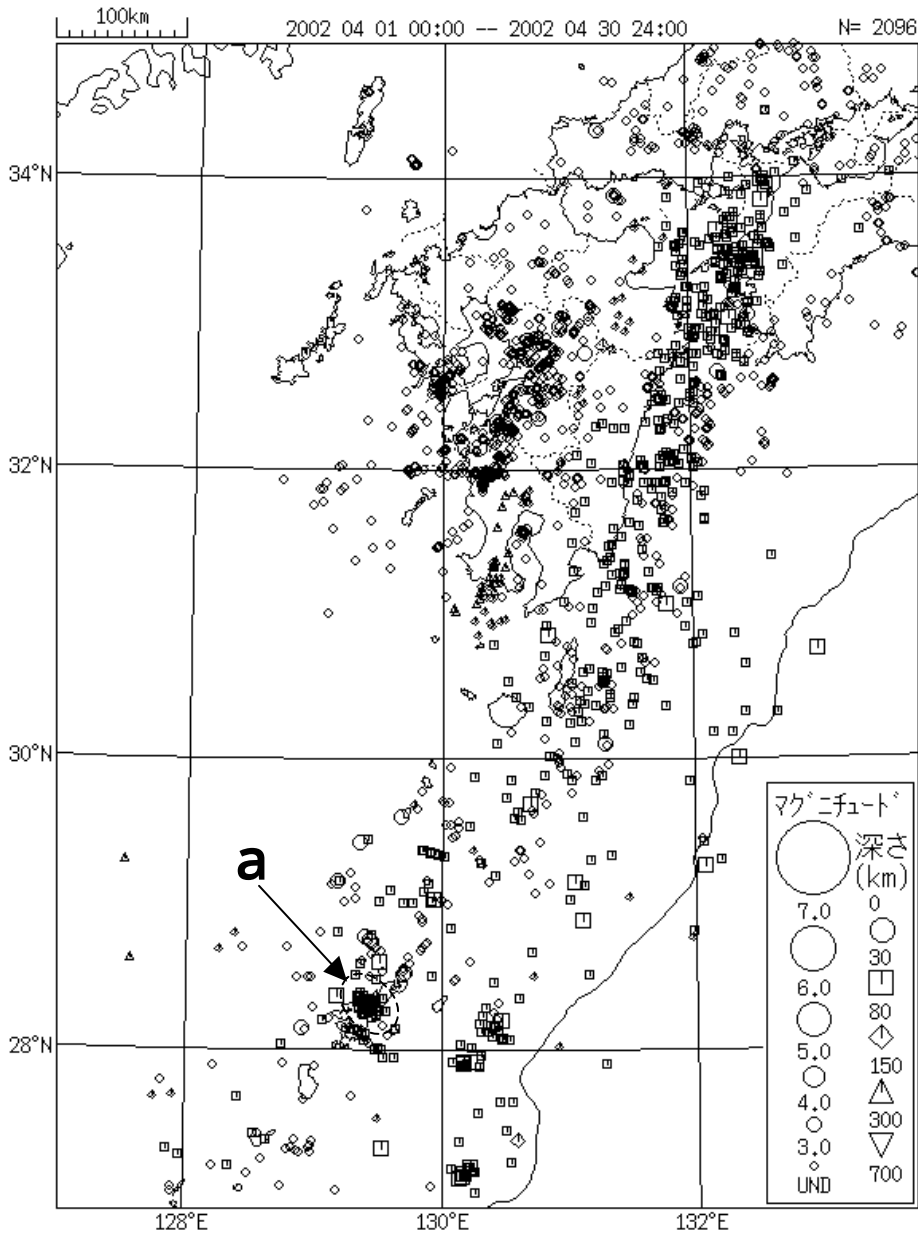


図 7 九州地方の震央分布図

【概況】

4月に九州地方で震度1以上を観測した地震は、17回（3月17回）であった。

2001年12月9日に発生した奄美大島近海の地震（M5.8、最大震度5強）の余震活動（図7中のa）は、4月16日23時56分にM3.8（最大震度3）の地震が発生したものの、引き続き減衰傾向を示している（図7-1）。

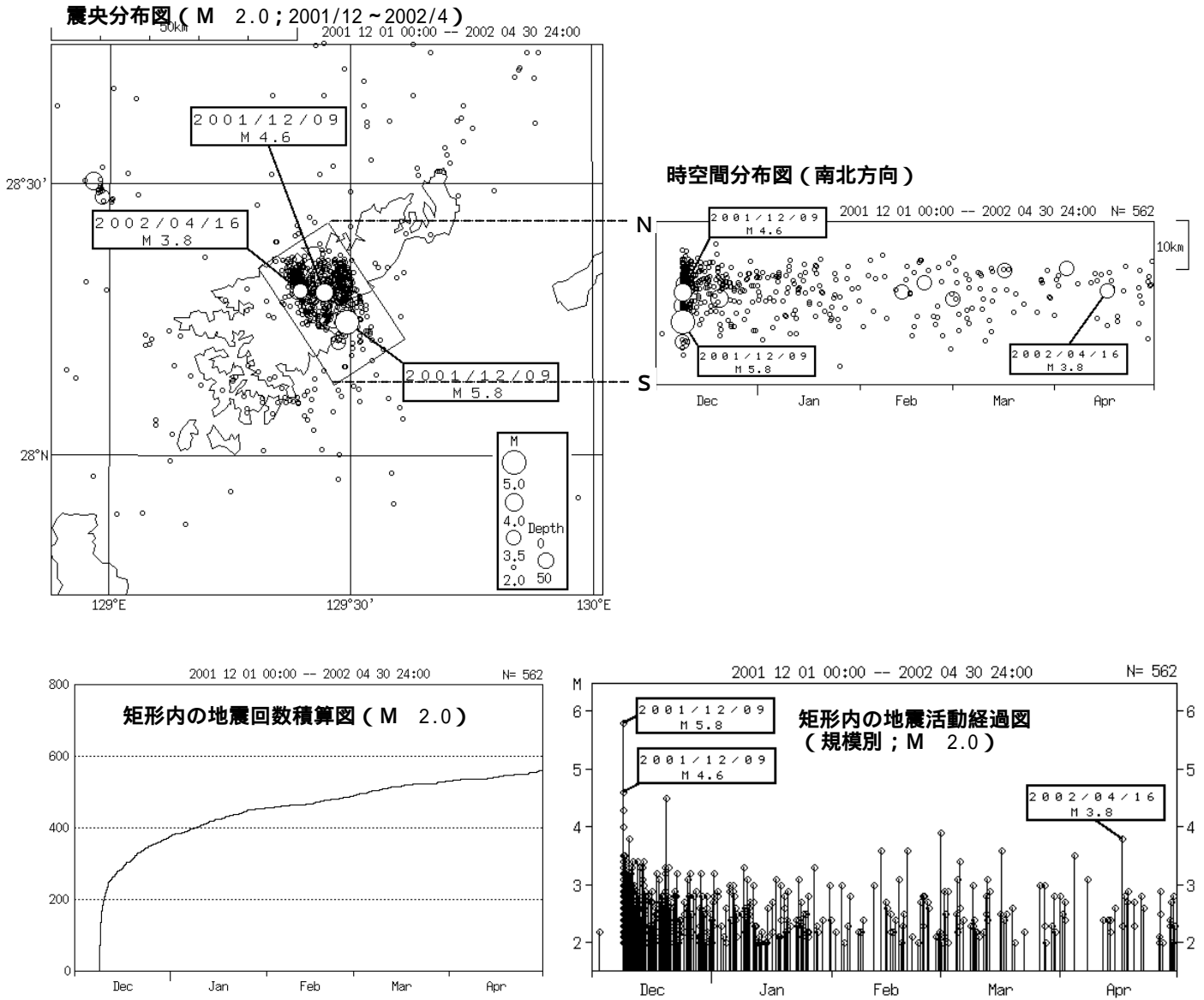


図 7 - 1 奄美大島近海の地震(余震)活動

沖縄地方の地震活動

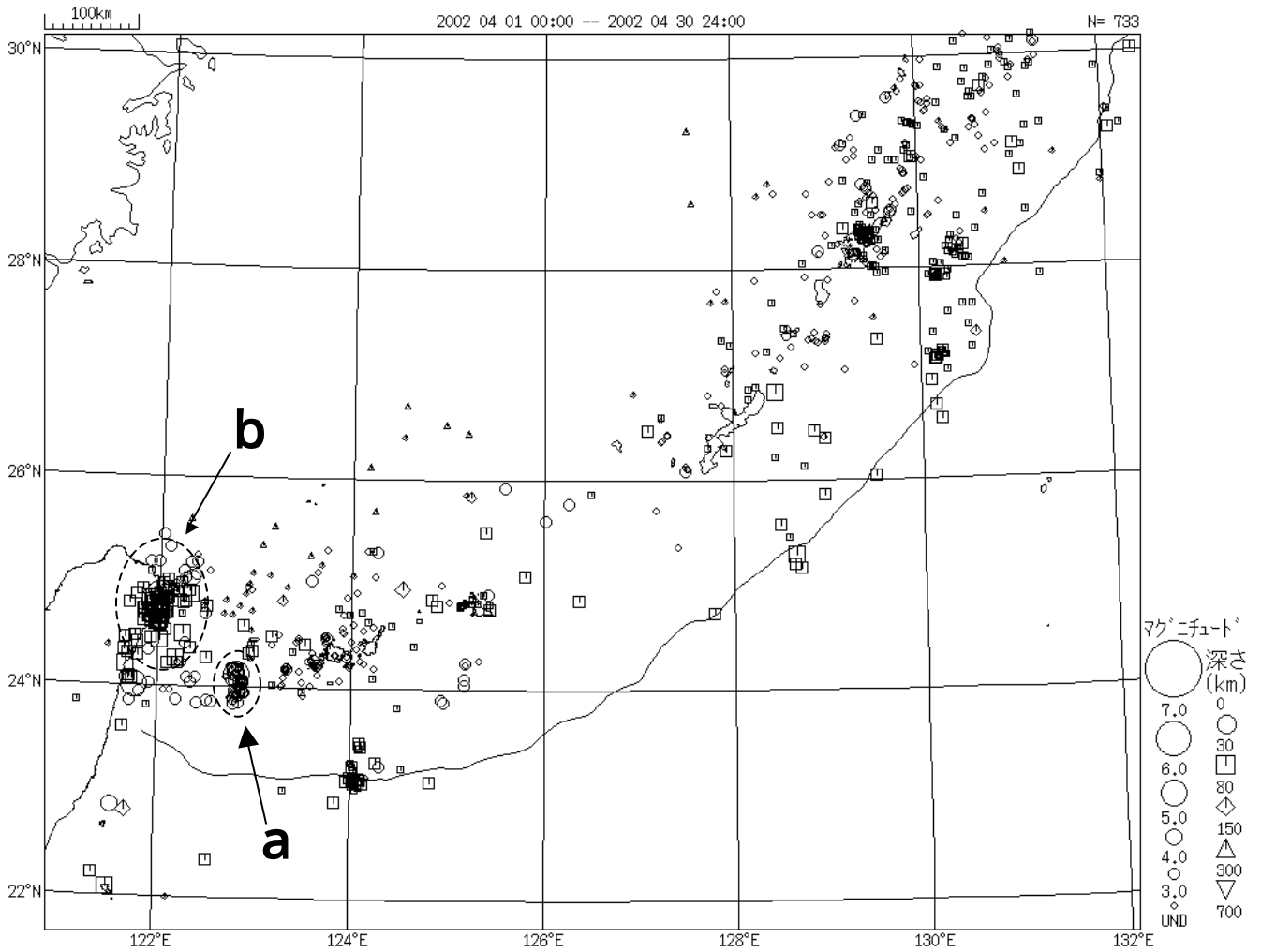


図 8 沖縄地方の震央分布図

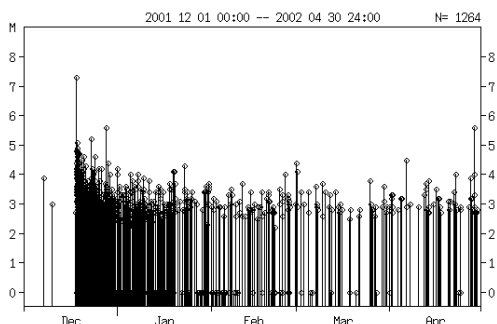
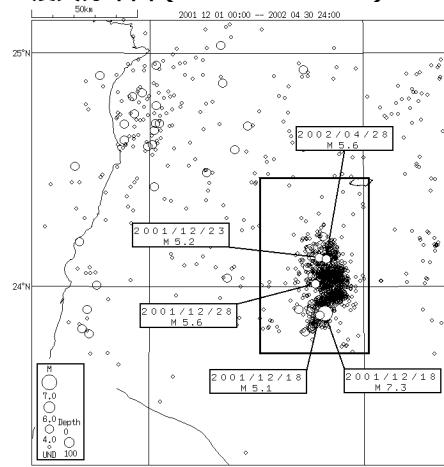
【概況】

4月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は、7回（3月4回）であった。

2001年12月18日の与那国島近海の地震（M7.3）の余震活動（図8中のa）は継続している。28日22時23分にはM5.6の地震（最大震度2）が発生した。これは2001年12月28日の地震（最大震度2）と同規模の最大余震である（図8-1）。

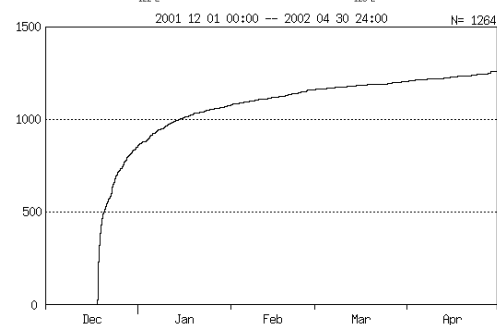
2002年3月31日15時52分に発生した台湾付近の地震（M7.2）の余震活動（図8中のb）は減衰している。

震央分布図（2001/12～2002/4）



右上図の矩形内の地震活動経過図（規模別）

図 8 - 1 与那国島近海の地震（余震）活動



上図の矩形内の地震回数積算図

東海・南関東地域の地震活動

概況

東海地域では、4月11日に愛知県西部でM4.2（最大震度3）の地震が発生した以外は、特に目立った活動はなかった。南関東地域でも、特に目立った活動はなかった。

地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果

4月30日に気象庁において第196回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会（定例会）が行われ、終了後、気象庁から「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として以下のコメントが発表された。

「東海地域のフィリピン海プレート内部の地震活動は、昨年4～6月の静岡県中部の活動終了以降、低下した状態が継続しています。（図6参照）

一方、地殻内の地震活動は、昨年は平常かやや多い状態で推移していましたが、本年に入り平常のレベルに戻りつつあります。（図5参照）

また、東海地域及び周辺の地殻変動には、国土地理院の観測によれば、昨年から長期的な変化が認められ、現在でも依然として継続しているように見えます。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。」

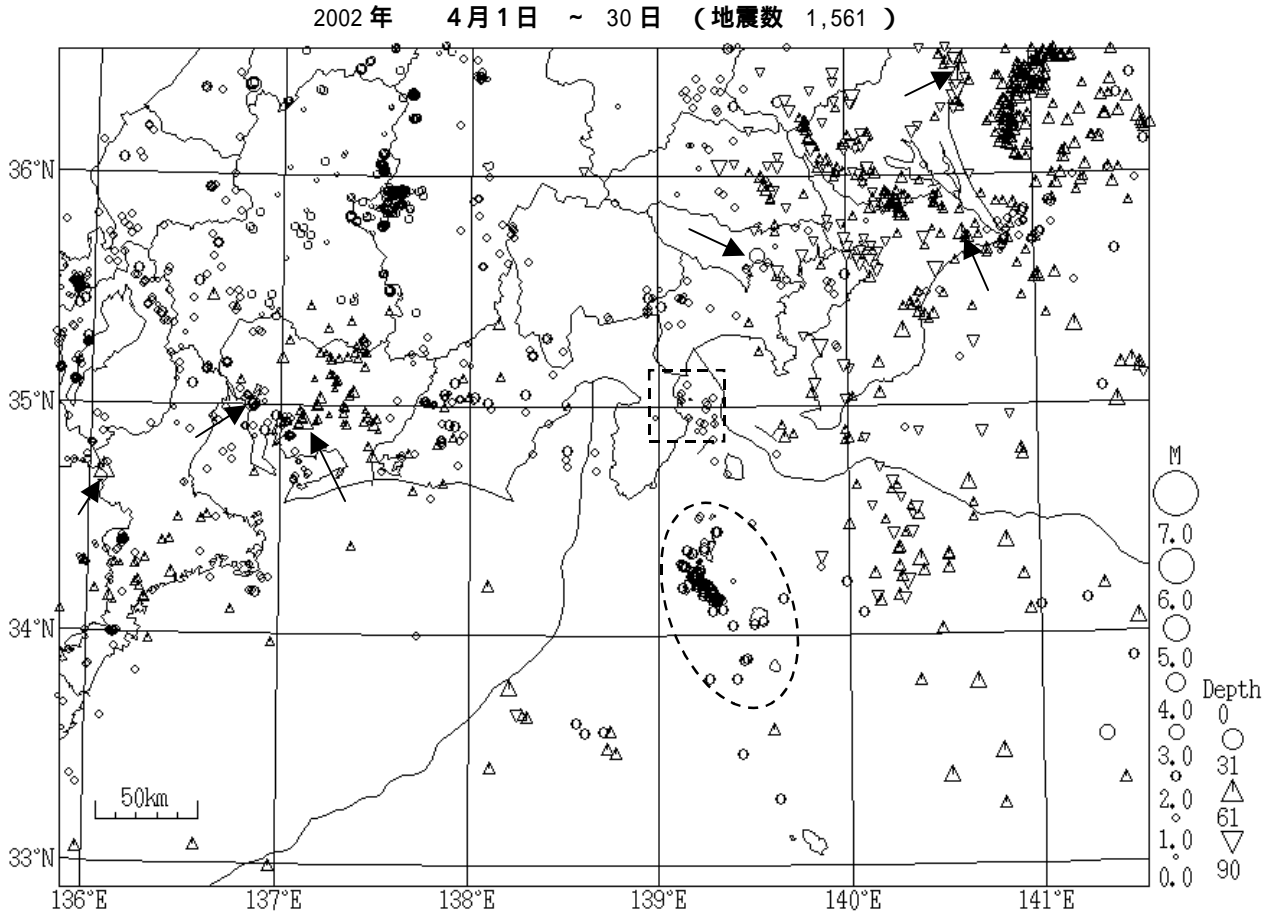


図1 震央分布図<図中の数字は、下の本文中の番号に対応する>

1. 東海地域

4月11日23時16分、愛知県西部でM4.2の地震が発生し、最大震度3を観測した。この地震の深さは40kmで、フィリピン海プレート内の地震と考えられる。愛知県西部の深さ40km程度でM4.0以上の地震が発生したのは、2001年9月22日のM4.2（最大震度2、深さ38km）以来である（図3）。

4月17日07時23分、愛知県西部でM3.0の地震が発生し、最大震度1を観測した。この地震の深さは14kmで、地殻内で発生したと考えられる。

4月28日10時34分、三重県中部（三重・奈良県境）でM4.3の地震が発生し、最大震度2を観測した。この

地震の深さは56km、発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型（図2- ）で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる（図4）。伊豆半島東方沖では、M2.0以上の地震の発生はなく（3月1回）で、静穏な状態が続いている。

2. 南関東地域

4月17日09時10分、茨城県北部でM4.1の地震が発生し、最大震度2を観測した。この地震の深さは57km、発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型（図2- ）で、太平洋プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

4月29日23時47分、千葉県北東部でM3.5（深さ49km）の地震が発生し、最大震度1を観測した。
 4月30日21時42分、神奈川県東部（東京都・神奈川県境）でM3.6の地震が発生し、最大震度2を観測した。この地震の深さは27km、発震機構は北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型（図2- ）で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる。

が続いた。M3.0以上の地震の発生は2回（3月はなし）で、震度1以上を観測した地震は8回（3月17回）発生した。

注：本文中の番号は図1、図2中の数字に対応する。

3. 伊豆諸島

三宅島近海から新島・神津島近海にかけての地震活動

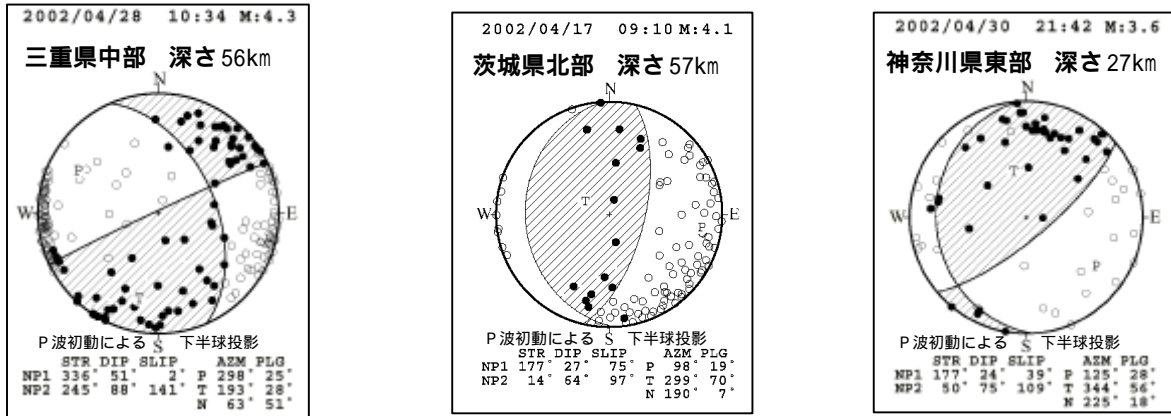


図2 P波初動による主な地震の発震機構解<数字は、本文中の番号に対応する>

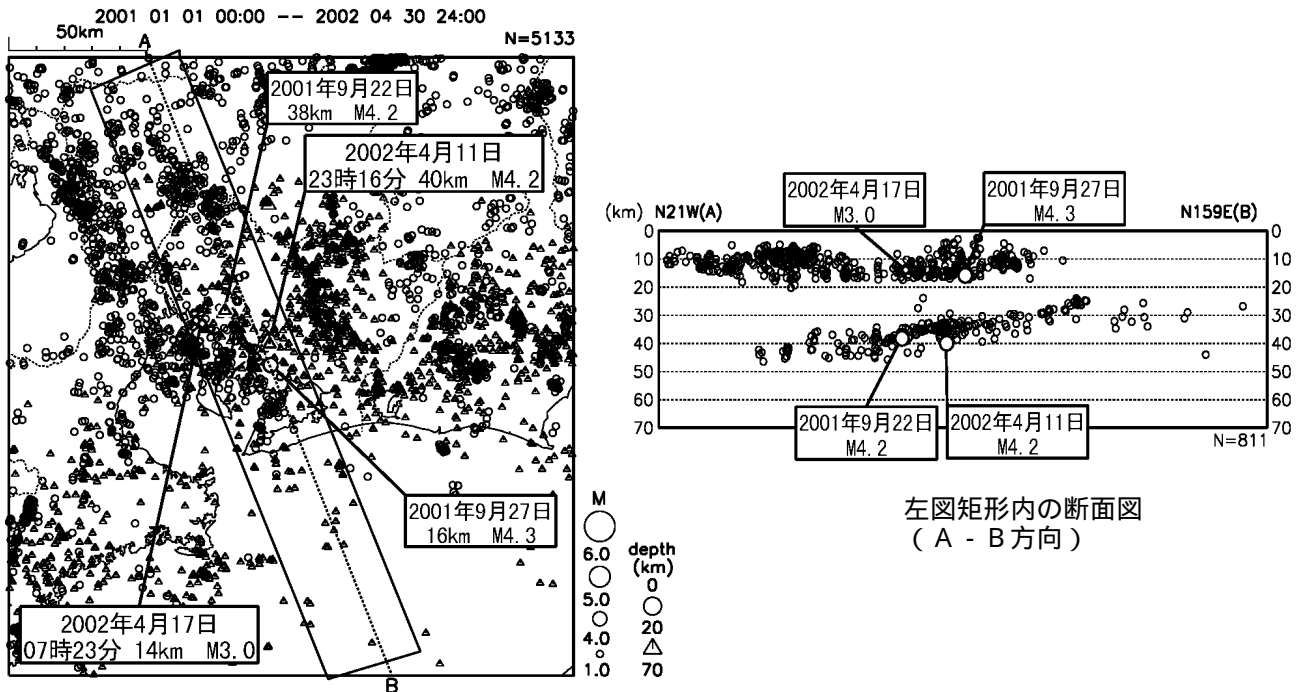


図3 愛知県周辺の地震活動(2001年1月~2002年4月: M 1.0)

4月11日に愛知県西部でM4.2の地震が発生した。この地震の深さは40kmで、フィリピン海プレート内の地震と考えられる（右断面図参照）。愛知県西部の深さ40km程度でM4.0以上の地震が発生したのは、2001年9月22日のM4.2（深さ38km）以来である。

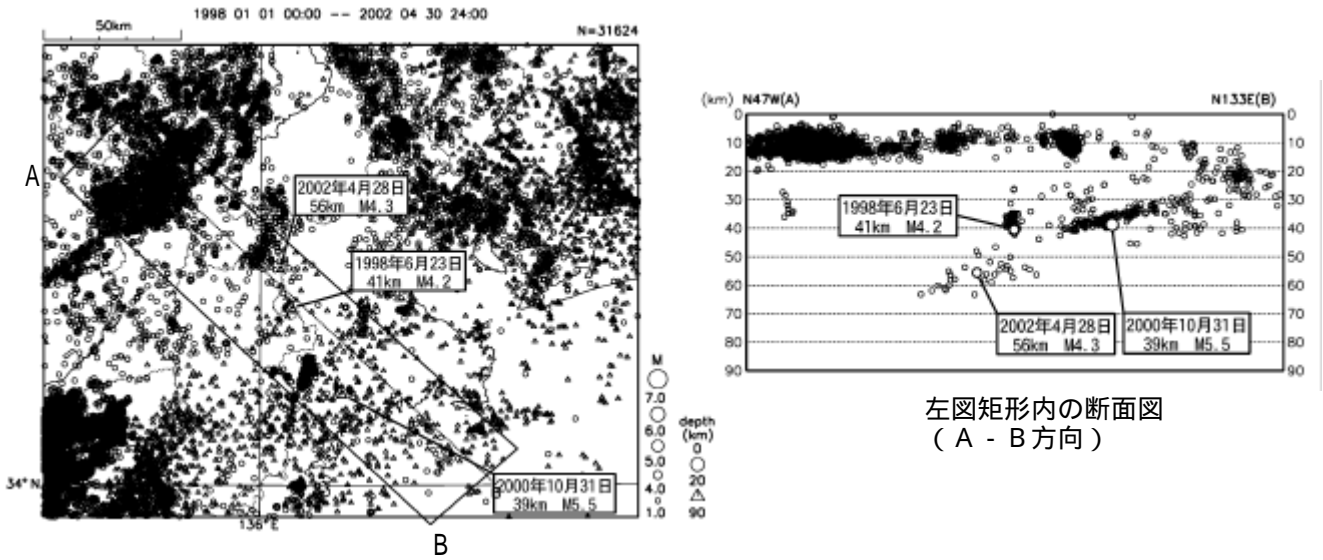


図 4 三重県周辺の地震活動(1998 年 1 月~2002 年 4 月: M 1.0)

4 月 28 日に三重県中部(三重・奈良県境)で M4.3 の地震が発生し、最大震度 2 を観測した。この地震の深さは 56km で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震と考えられる(右断面図参照)。

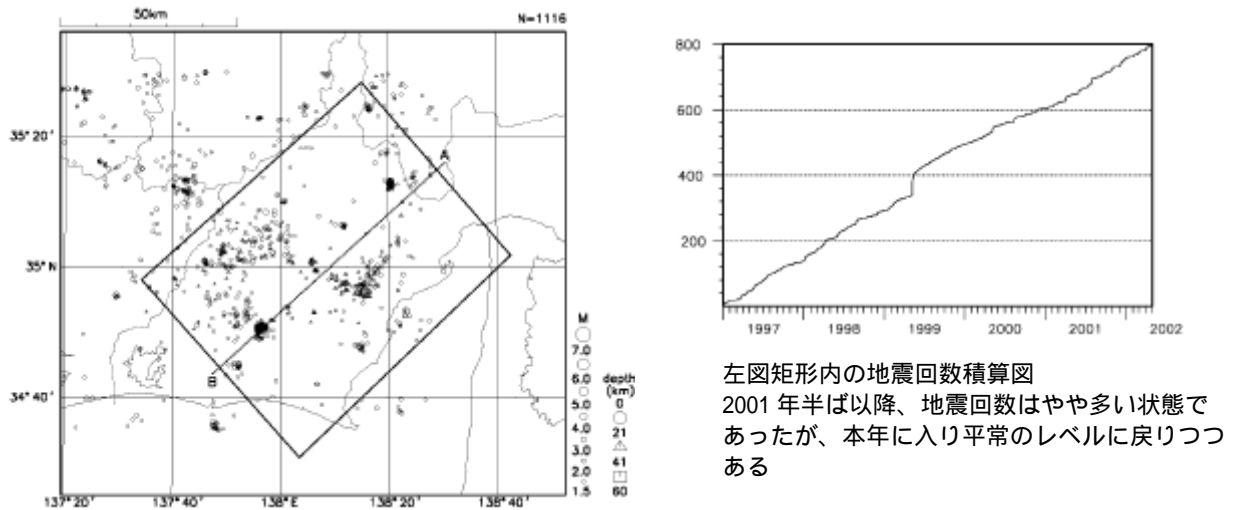


図 5 静岡県中西部(固着域周辺)における地殻内の地震活動(1997 年 1 月~2002 年 4 月: M 1.5)

左図矩形内の地震回数積算図
2001 年半ば以降、地震回数はやや多い状態であったが、本年に入り平常のレベルに戻りつつある

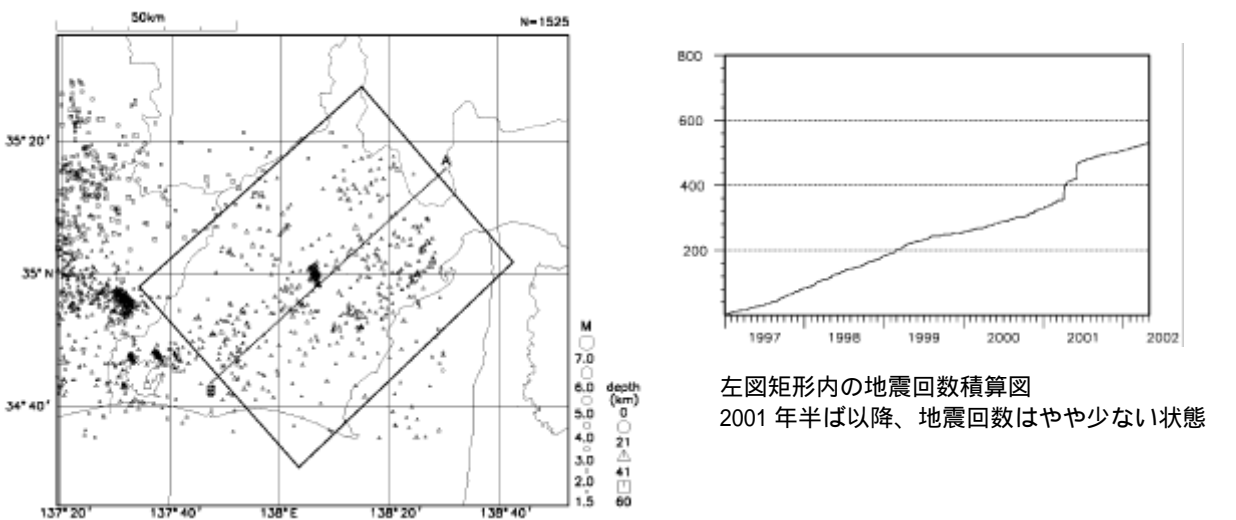


図 6 静岡県中西部(固着域周辺)におけるフィリピン海プレート内の地震活動(1997 年 1 月~2002 年 4 月: M 1.5)

左図矩形内の地震回数積算図
2001 年半ば以降、地震回数はやや少ない状態

日本及びその周辺で発生した主な地震と津波予報を行った地震

表 1 「マグニチュード 6.0 以上」、「被害を伴った」、「震度 4 以上を観測した」、「津波予報を行った」のいずれかに該当する地震の表

番号	震源時 月 日 時 分	震央地名	震源要素(緯度、経度、深さ、マグニチュード)、津波予報(注1)	M H S T (注2)	最大震度・被害状況等(注3)
1	04 06 01 57	愛媛県南予地方	33° 25.5'N 132° 31.9'E 42km M:4.5	・ ・ ・ ・	4:愛媛県 松野町松丸*

注 1) 震源要素は再調査された後、修正されることがある。

注 2) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波予報を行った地震、として該当項目に * を印した。

注 3) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体の震度観測点の情報であることを表す。被害の報告は総務省消防庁による。

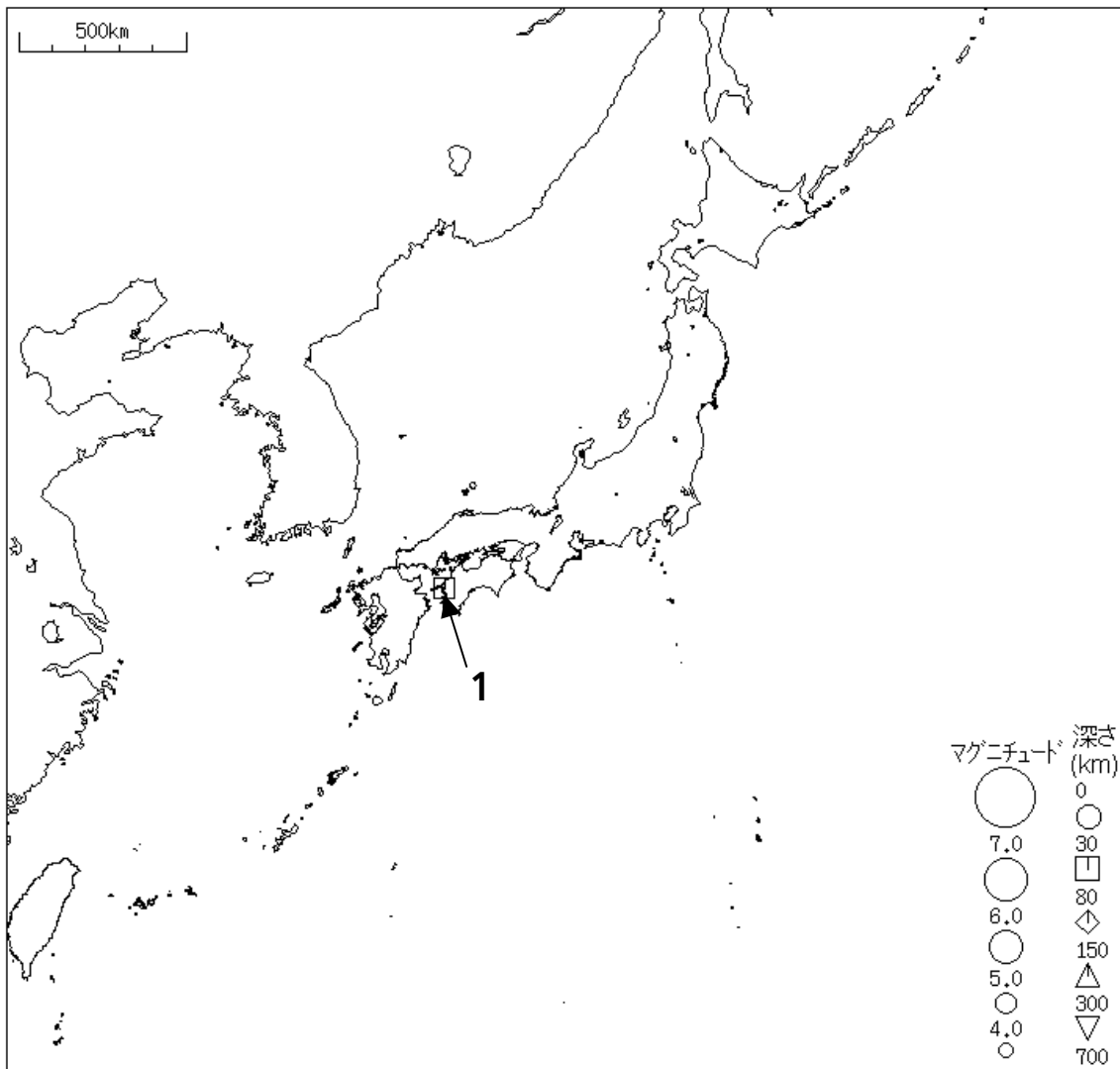
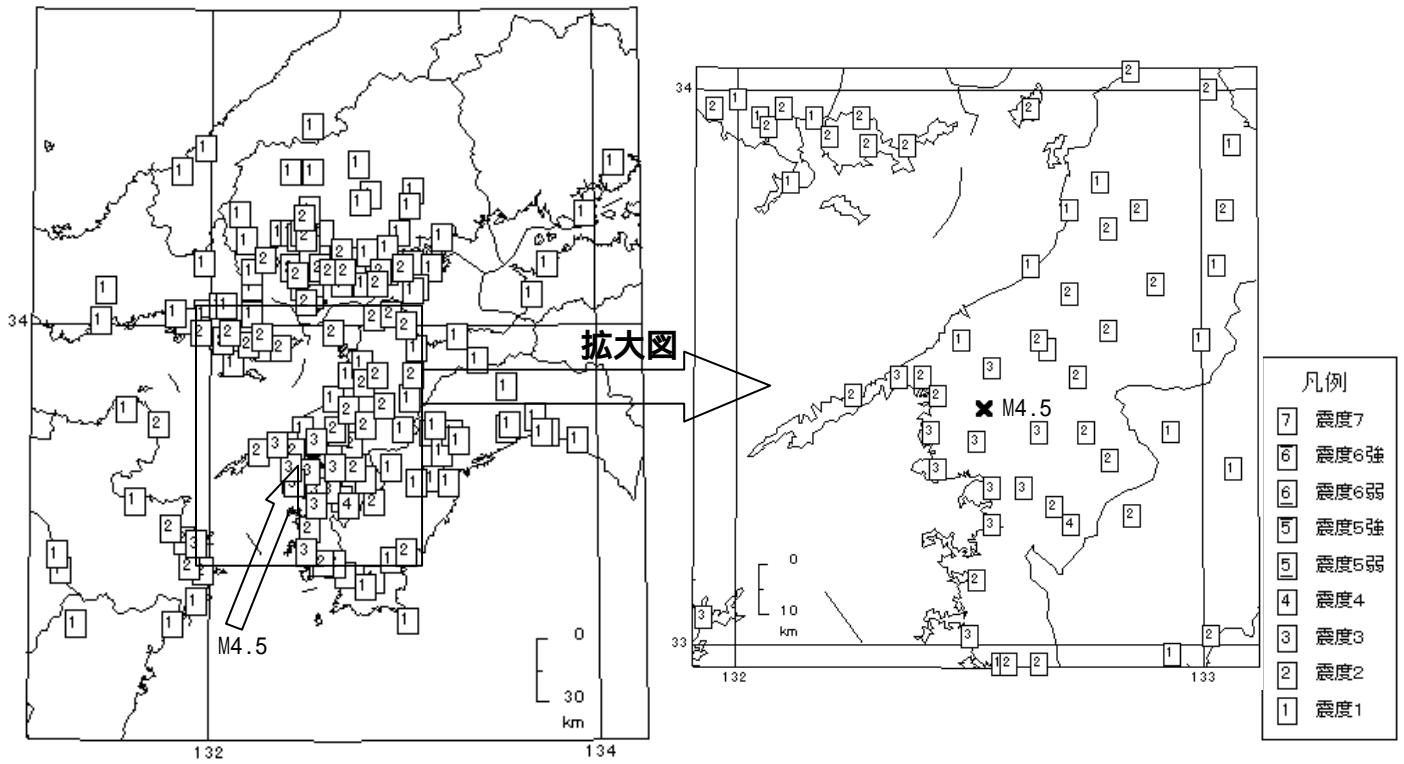
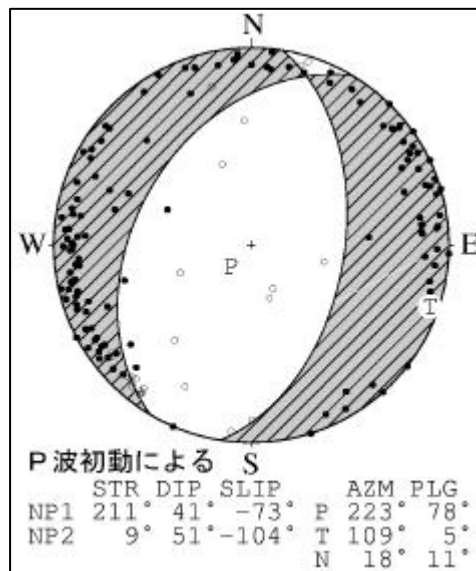


図 1 震央分布図 < 数字は、表 1 の番号に対応する >



1 . 4 / 6 01:57 愛媛県南予地方 (M4.5、深さ 42km)

図 2 震度分布図 <地震の数字は、表 1 の番号に対応する>



1 . 4 / 6 01:57 愛媛県南予地方 (M4.5、深さ 42km)
西北西 東南東方向に張力軸を持つ正断層型

図 3 発震機構解 <図の数字は、表 1 の番号に対応する>

主な地震のうち、求めた発震機構解（P 波による初動解及び CMT (Centroid Moment Tensor) 解）を示す。図は下半球投影である。

ここに示した発震機構は再調査された後、修正されることがある。確定された P 波初動による発震機構解は「地震・火山月報（カタログ編）」を参照。

発震機構解の各パラメータについては、「地震観測指針（調査編）：気象庁 1990」参照。

世界の主な地震

4月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2002 04 01 00:00 --- 2002 04 30 24:00

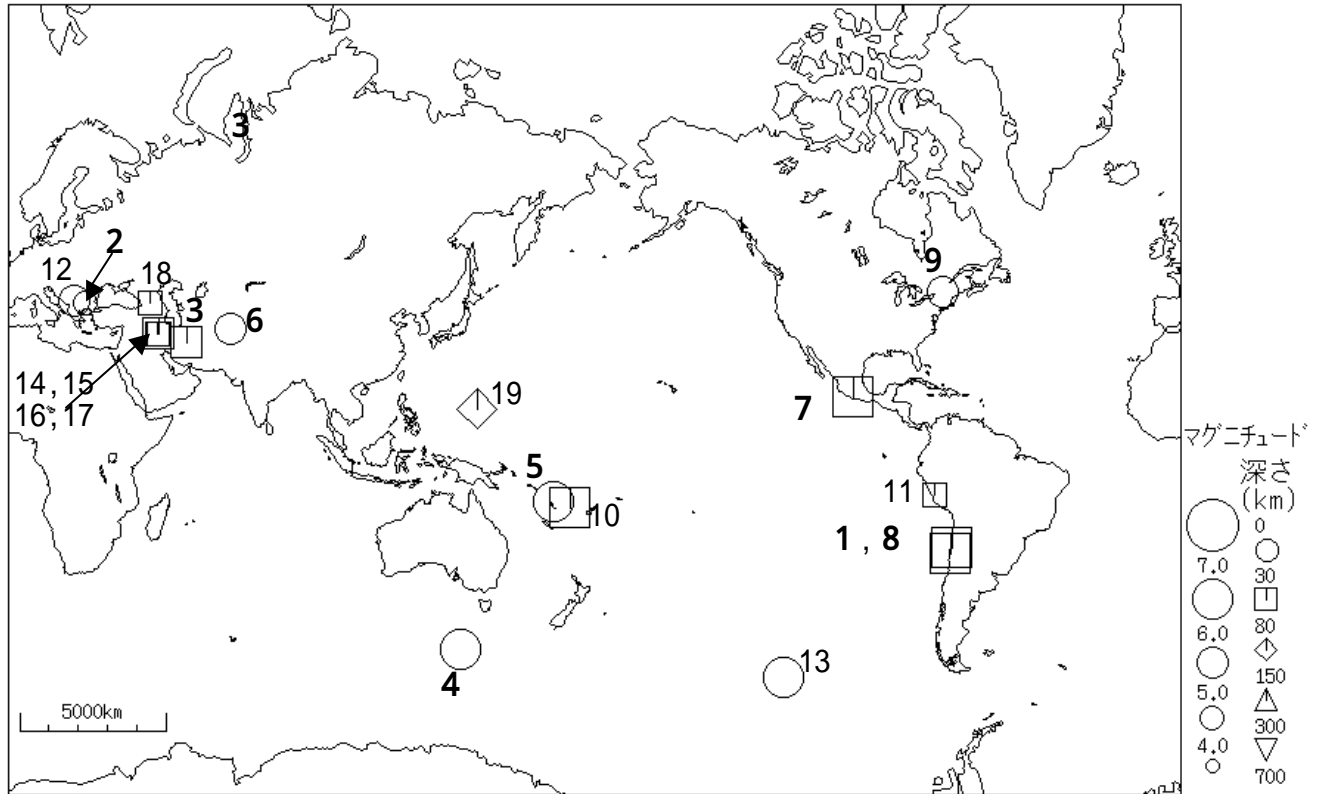


図1 2002年4月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表1の番号に対応する。

** : マグニチュードはMb（実体波マグニチュード）、Ms（表面波マグニチュード）のいずれか大きい値を用いて表示している。

表1 2002年4月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月日時分	緯度	経度	深さ(km)	Mb	Ms	Mw	震央地名	被害状況
1	04月02日04時59分	S29° 28.9' W 71° 04.1'	67	6.2		6.4		チリ中部沿岸付近	建物被害数件、地滑り等
2	04月05日22時14分	N42° 01.2' E 24° 49.9'	28	4.7				ブルガリア	煙突落下、壁面被害等
3	04月06日03時40分	N32° 00.4' E 55° 58.5'	33#	5.2	4.3			イラン北部	小被害
4	04月08日12時48分	S50° 59.9' E139° 15.7'	10*	5.7	6.0	6.2		インド-南極海嶺西部	
5	04月12日06時56分	S14° 23.1' E167° 37.3'	10*	5.9	6.2			バヌアツ諸島	
6	04月12日13時00分	N35° 54.8' E 69° 13.6'	10*	5.8	5.9	5.7		アガスタンヒンドゥークシ付近	死者50名以上、負傷者200名以上等
7	04月18日14時02分	N16° 56.7' W100° 48.9'	33#	5.4	6.0	6.1		メキシコ、グレ州沿岸付近	小被害
8	04月19日01時08分	S27° 32.1' W 70° 36.0'	62	6.2		6.7		チリ北部沿岸付近	負傷者47名以上等
9	04月20日19時50分	N44° 28.0' W 73° 41.4'	11	5.1	4.3			ニューヨーク州	道路、煙突、貯水槽等に小被害
10	04月21日00時59分	S16° 24.8' E173° 14.1'	33#	6.0	5.5	5.9		フィジー諸島付近	
11	04月22日13時56分	S12° 42.3' W 76° 00.1'	51	4.4				ペルー沿岸付近	死者1名
12	04月24日19時51分	N42° 24.6' E 21° 25.2'	10*	5.6		5.6		バルカン半島北西部	死者1名、負傷者60名等
13	04月24日20時00分	S56° 09.7' W122° 01.5'	10*	5.6	6.0	6.1		東太平洋海嶺南部	
14	04月25日04時43分	N34° 25.0' E 47° 22.5'	33#	4.9				イラン西部	死者2名以上、負傷者56名以上等
15	04月25日04時48分	N34° 32.5' E 47° 20.0'	33#	5.2	5.2			イラン西部	死者1名、負傷者40名等
16	04月25日05時10分	N34° 27.9' E 47° 20.4'	33#	4.8				イラン西部	被害あり
17	04月25日05時11分	N34° 25.5' E 47° 13.6'	33#	4.6				イラン西部	被害あり
18	04月26日02時41分	N41° 44.1' E 44° 51.1'	33#	4.7	4.3			コーカサス北西部	死者5名以上、負傷者数名等
19	04月27日01時06分	N13° 24.2' E144° 35.9'	86	6.6		7.1		マリアナ諸島	負傷者数名、建物被害等

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2002年5月10日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁、被害状況は総務省消防庁による。
- ・時分は震源時で日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・MwはUSGSのモーメントマグニチュードである。
- ・USGSによれば、震源の深さ「33#」は、震源計算による深さの精度が得られないため、「33km」に固定していることを示す。また、震源の深さ「10*」は、震源計算による深さではなく、別の方法による推定値である。

日本の主な火山活動

全国の火山の概況

これまでの活動経過から見て、特段新たに異常が観測された火山はなかった。三宅島では、火山ガス（二酸化硫黄）の放出が日量 5000～20000 トン程度と多い状態が続いている。

以下に、噴火した火山（ ）、観測データ等に変化のあった火山（ ）を示す。



表 1 過去 1 年間に活動した火山

火山名	平成13年												平成14年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月					
雌阿寒岳																		
十勝岳																		
樽前山																		
有珠山																		
岩手山																		
吾妻山																		
安達太良山																		
磐梯山																		
那須岳																		
日光白根山																		
草津白根山																		
浅間山																		
新潟焼山																		
富士山																		
箱根山																		
伊豆大島																		
三宅島																		
噴火浅根																		
硫黄島																		
北福德堆																		
福德岡ノ場																		
九重山																		
阿蘇山																		
雲仙岳																		
桜島																		
薩摩硫黄島																		
諏訪之瀬島																		

各火山の活動概況

樽前山 27日～29日にドーム南西噴気孔群の噴煙活動が一時的にやや活発になったが、その後は収まり、その他のデータに異常な変化はなかった。熱的な活動レベルが高い状態にあり、引き続き火山活動に注意が必要である。

岩手山 26日～30日に、山頂東側のやや深いところが震源とみられる低周波地震と小規模な火山性微動が発生したが、その他のデータに異常な変化はなかった。

浅間山 8日～9日に地震活動がやや活発な状態になったが、その他のデータに異常な変化はなかった。

三宅島 火山ガス（二酸化硫黄）の放出量は、長期的には減少傾向にあるものの、依然日量 5000～20000 トン程度と多い状態が継続した。また、

小規模な噴火が 3 回発生した。

阿蘇山 1日～7日に孤立型微動が多発したが、その後は落ち着いた状態で経過した。中岳第一火口南側火口壁下の赤熱現象は継続している。

雲仙岳 19日に普賢岳方向がわずかに上がるような傾斜変動（2000年3月以来）が発生し、普賢岳山体直下の地震が一時的に増えたが、その他のデータに異常な変化はなかった。

桜島 従来からの山頂噴火活動が継続した。

薩摩硫黄島 従来から継続している地震活動は活発な状態だったが、その他のデータに異常な変化はなかった。

諏訪之瀬島 10日～14日に噴火活動が活発になり、諏訪之瀬島島内で、集落に降灰があった他、爆発音、体感空振、火映現象などが観測された。

表 2 2002 年 4 月の火山情報発表状況

火山名	火山情報名	発表日時	発表官署	概要
岩手山	火山観測情報第 5 号	17日14時00分	仙台管区气象台	噴気・地震・微動の状況、上空からの観測結果
磐梯山	火山観測情報第 6 号	19日13時30分	仙台管区气象台	噴気・地震・微動・地殻変動の状況
三宅島	火山観測情報第179号 (1日2回発表)	1日09時30分	気象庁地震火山部	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・地殻変動の状況、上空からの観測結果、及び上空の風・火山ガスの移動予想 第182号は小規模噴火（噴煙・降灰）の状況
	火山観測情報第181号	2日09時30分		
	火山観測情報第182号	2日10時45分		
	火山観測情報第183号 (1日2回発表)	2日16時30分		
	火山観測情報第239号	30日16時30分		
阿蘇山	火山観測情報第 1 号	4日10時00分	福岡管区气象台	孤立型微動の増加
諏訪之瀬島	火山観測情報第 5 号	11日10時00分	福岡管区气象台・	噴火・爆発の発生、微動・降灰の状況
	火山観測情報第 6 号	12日14時30分	鹿児島地方气象台	

各火山の活動解説

本文の火山名の後の〔噴煙・噴気・地震・微動・空振・地殻変動・熱・火山ガス等〕は、掲載した理由となった火山現象を示す。

樽前山 [噴煙・熱]

一時的にドーム南西噴気孔群の噴気活動が活発化し、夜間、高感度カメラで噴気孔群付近が明るく見える現象を観測した。

27日～29日にかけて、ドーム南西噴気孔群（B噴気孔群）の噴気活動が活発化し、白色噴煙の高さは27日に一時200mとなった（普段は高さ20～50m）。また、27日～30日の夜間、高感度カメラで噴気孔群付近が明るく見える現象を観測した。この現象は27日夜が最も顕著で、その後は徐々に弱まり30日以後は観測されなかった。樽前山でこのような現象を観測したのは、高感度カメラが設置された2001年2月以来初めてである。

B噴気孔群の最高温度*は1995年以来100～170で推移していたが、5月2日に実施した現地観測では270となり、昨年10月（163）より約100上昇していた。また、噴気孔群の周辺50m×30mの範囲に砂状の噴出物が数cmの厚さに堆積し、一部では溶融した硫黄が流れた形跡が認められた（以上図2）。

これらのことから、B噴気孔群では一時的に火山ガスの噴出圧力が高まったため、噴気孔の出口付近に付着していた物質が周辺に飛び散り、高温の火山ガスにより周辺の硫黄が自然発火して夜間明るく見えたものと推定される。

その他の火口の噴煙は通常のレベルで推移した。

地震回数は1日あたり0～5回で、顕著な地震の増加は見られなかった。震源は従来と変わらず火口原西側の浅いところと推定される。1996年以降、地震活動は増減を繰り返しながら、活発な状態が継続している。

GPS観測では、火山活動に起因すると考えられる特別な変化はなかった。

*：サーミスタ温度計または熱電対温度計により測定した噴気温度または深さ50cmの地中温度。

岩手山 [地震・微動・噴気]

月末に地震活動がやや活発化し、火山性微動も発生した。

今期間も、東岩手山（山頂付近）及び西岩手山（大地獄谷～姥倉山）の地震活動は継続しており、26日～30日にかけて、東岩手山（山頂付近）のやや深いところ（深さ10km前後）を震源とする低周波地震の活動が先月よりも活発となった。これにより、火山性地震の月回数（東北大学松川観測点）は127回と3月（60回）よりも増加したが、浅部の地震活動に大きな変化はなかった。西岩手山（大地獄谷～姥倉山）では引き続き微小な火山性地震が発生している。

火山性微動は、10日（継続時間3分11秒）、26日（同1分16秒）、27日（同1分53秒）、28日（同1分36秒）、30日（同3分32秒、9分29秒、3分53秒）の7回観測されたが、いずれも小規模なものであった（3月1回）。

震源がモホ面付近（深さ30km前後）とみられる低周波地震は8回発生した（3月1回）。

遠望観測（監視カメラ）では、黒倉山山頂の噴気の高さの最高は1日に150mを観測したが、その他の日は50m以下で推移した（3月の最高150m）。（以上図3）

11日及び28日に岩手県の協力により行った上空からの観測では、噴気・地熱地帯の状況に大きな変化はみられなかった。

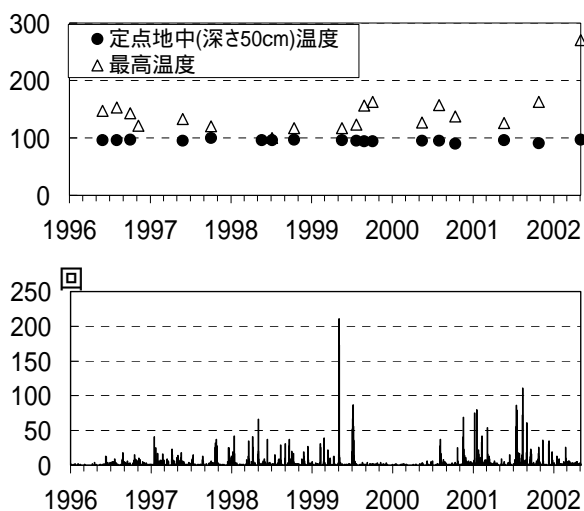


図 2 樽前山 ドーム南西噴気孔群の温度及び日別地震回数（1996年1月～2002年5月2日）

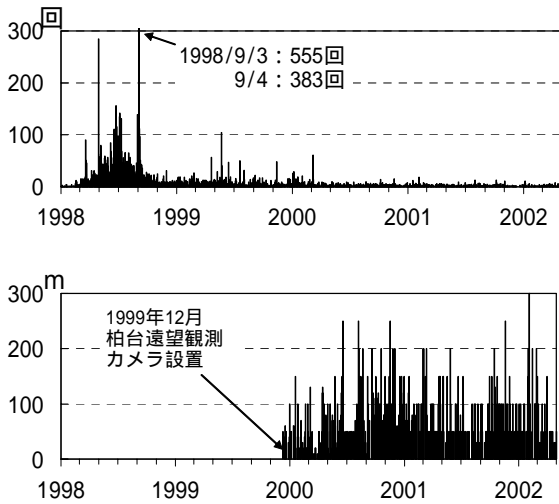


図3 岩手山 日別地震回数（東北大学松川観測点）
及び黒倉山噴気高度（1998年1月～2002年4月）

浅間山 [地震]

2000年9月以降、地震活動がやや活発な状態にある。4月の地震回数は、9日に100回を超えた他、1日当たり12～74回で推移し、月回数は979回（3月732回）となった（図4）

火山性微動は発生しなかった。

GPS及び傾斜計による地殻変動観測、並びに遠望カメラによる噴煙の観測では、特に異常な変化はみられなかった。

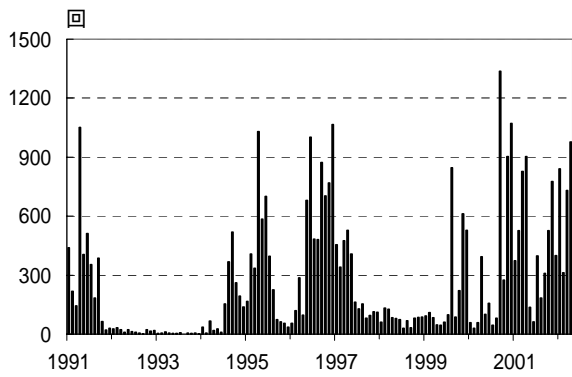


図4 浅間山 月別地震回数
（1991年1月～2002年4月）

三宅島 [火山ガス・噴煙・降灰・微動・熱]

山頂火口からは多量の火山ガスの放出が継続し、噴煙活動は依然活発である。小規模な噴火が発生した。

2日10時02分、3日10時39分及び16日06時頃に小規模な噴火が発生した。2日の噴火では灰白色の噴煙が火口上300mまで上がり東に流れるのを、3日の噴火では灰白色の噴煙が火口上200mまで上がり北東に流れるのを、それぞれ確認した。また、16日の噴火では雲のため噴煙の確認はできなかったが、島の北東部で微量の降灰を確認した。水蒸気を中心とする白色の噴煙は山頂火口から連続的に噴出しており、噴煙の高さの最高は火口上1000m（10日）であった。

地震活動は、小規模な噴火が発生した2日と16日に孤立的な微動が増えたが、その他の日は落ち着いた状態で推移した。山頂直下の地震活動度は低い状態にある。連続的に発生している火山性微動は、振幅が小さい状態が続いている。

GPS観測では、三宅島の収縮を示す地殻変動は、長期的には鈍化傾向にある。

全磁力の連続観測では、特に異常な変化はみられなかつ

た。

4、10、18日に気象庁、産業技術総合研究所及び大学合同観測班が行った上空からの観測*では、主火口からの白色噴煙の放出は継続し、火山ガスを含む青白い噴煙が火口上空から風下に流れていた。山体の地形、火口の状況等に、大きな変化はなかった。主火口からの噴煙の温度は依然高い状態であり、上空から行った赤外熱映像装置による観測では、火口内温度の最高は358（3月380）であった。また、同時に気象庁が行った上空からの二酸化硫黄の放出量の観測*では、約4000～8000トン/日（3月約7000～23000トン/日）と、依然高いレベルの放出が継続している（以上図5）

*陸上自衛隊、警視庁、東京消防庁、海上保安庁の協力による。

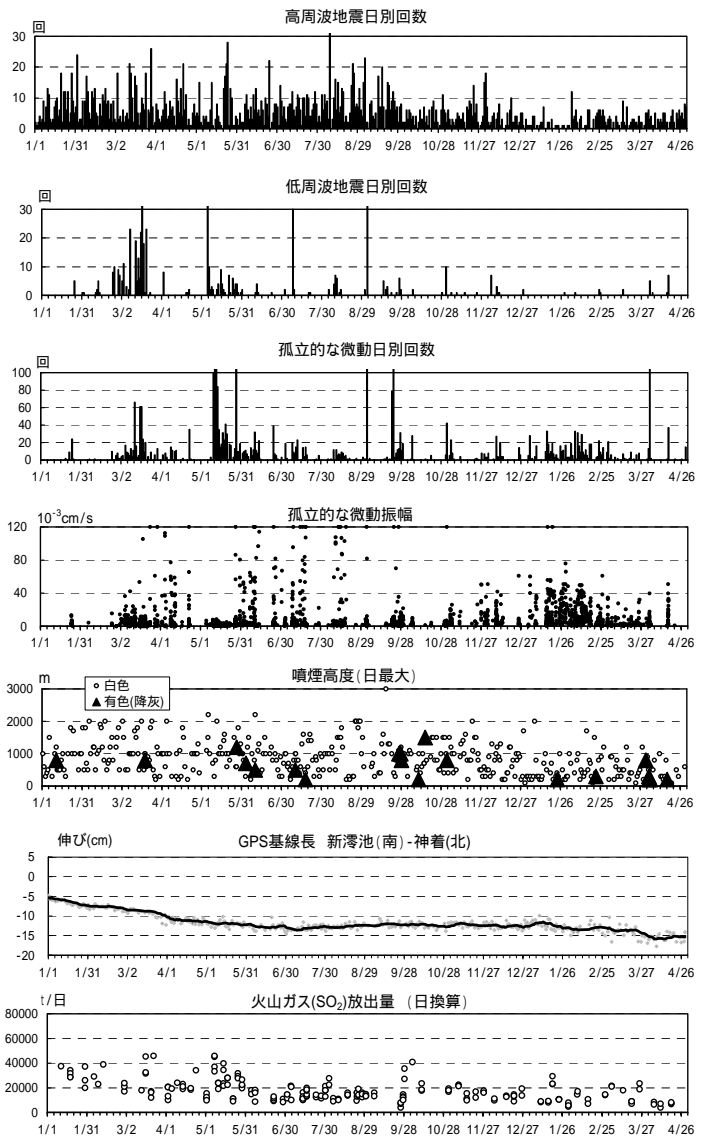


図5 三宅島 火山活動経過図
（2001年1月～2002年4月）

阿蘇山 [熱・微動・地震]

中岳第一火口の火山活動は、表面活動、地下活動ともにやや活発化した。

中岳第一火口は、火口底は全面湯だまりの状態が続いており、表面は乳緑色で湯量に変化はなかった。また、黄色の浮遊物が観測された。湯だまりの最高温度は、5日の58（3月55）で大きな変化はなかった。

南側火口壁下の赤熱現象は引き続き観測され、火口壁の

最高温度は 416 (19 日)であった。火口壁の温度が 400 を超えたのは、1993 年 2 月 19 日に 425 を観測して以来である (図 6)。噴煙活動の状況は、月を通して白色、少量、高さ 300m 以下で、特段の異常な変化はなかった。

地震活動は、孤立型微動が 4 日に 261 回発生したのをはじめ、1 日 ~ 7 日に 1102 回と多発し、月回数は 1138 回 (3 月 32 回)となった。連続微動はなかった。火山性地震の活動もやや高まり、月回数は 114 回となった (3 月 33 回)。

GPS による地殻変動観測では、特に異常な変化はなかった。

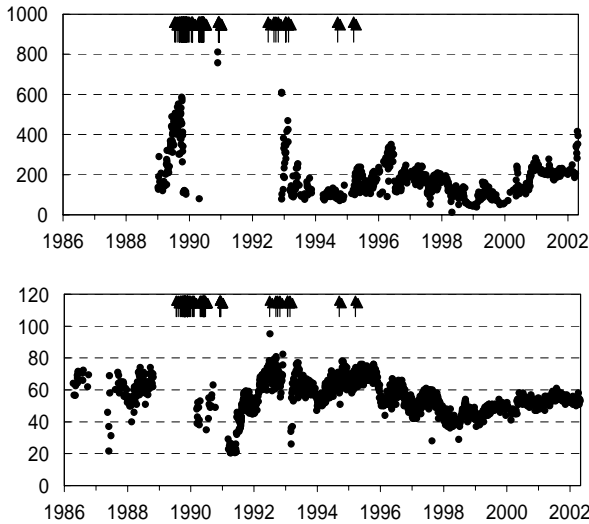


図 6 阿蘇山 中岳第一火口南側火口壁温度及び湯だまり温度 (1986 年 1 月 ~ 2002 年 4 月、↑ : 噴火)

雲仙岳 [地殻変動・微動・地震]

傾斜変動と微動が発生し、それに伴い普賢岳山体直下の地震が一時的に増加した。

19 日に普賢岳方向がわずかに上がるような傾斜変動を 1 回観測した。これは、19 日 11 時 42 分に発生した火山性微動に伴い発生したもので、このような現象を観測したのは 2000 年 3 月 28 日以来である。また、傾斜変動の直後から、普賢岳山体直下を震源とする地震が一時的に増加し、19 日だけで 22 回発生し、月合計は 26 回となった。しかし、これら一連の活動に伴い、火山活動に大きな変化は認めら

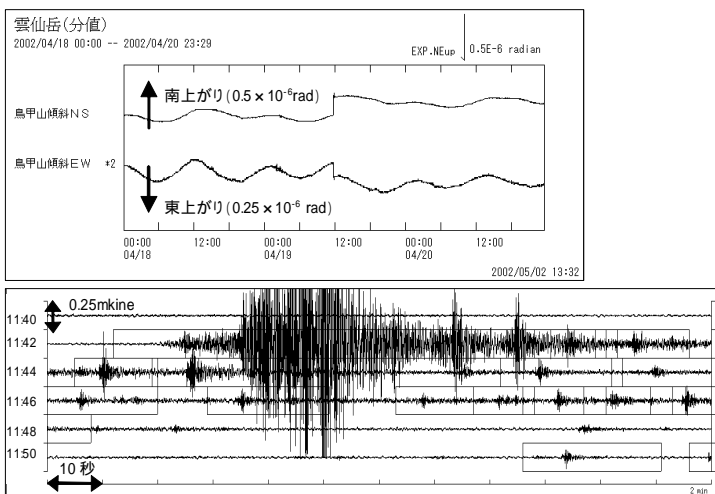


図 7 雲仙岳 19 日の傾斜変動 (鳥甲山観測点 (普賢岳の北北西約 4 km))、並びに傾斜変動と共に発生した微動及びその直後から増加した地震。

れなかった (図 7)。

噴煙の状況は、白色、少量、日最高高度は 10 ~ 50m で、特に異常な変化はなかった。

GPS による地殻変動観測では、特に異常な変化はなかった。

桜島 [噴煙・空振・降灰]

噴火の月回数は 17 回 (3 月 5 回)で、うち 16 回は爆発であった (3 月 3 回)。爆発に伴い、体感空振を 2 回 (小*)、噴石を 1 回観測した。噴石は 8 日 13 時 19 分の爆発に伴うもので、少量の噴石が 9 合目まで飛散した。爆発音等は観測しなかった。

火口縁からの噴煙の高さの最高は 1200m であった (3 月 1200m)。

鹿児島地方気象台における降灰日数は 2 日、降灰量は 0 g/m² であった (3 月の降灰日数は 2 日、降灰量は 0 g/m²)。火山性地震、微動は少ない状態で推移した。

GPS 観測では、特に異常な変化はみられなかった。

* 小 : 注意深くしていれば感じる程度。

薩摩硫黄島 [地震]

微小な地震は依然として多い状態で、月回数は 2277 回 (3 月 2898 回)であった (図 8)。しかし 30 日になって日回数が 10 回と急激に減少し、それ以降も少ない状態が続いており、1999 年 12 月 15 日以来の日回数が 10 回前後の活動となった。

火山性微動は 4 日に 2 回発生した (3 月 1 回)。

三島村役場硫黄島出張所によると、有色噴煙や降灰は確認されなかった。

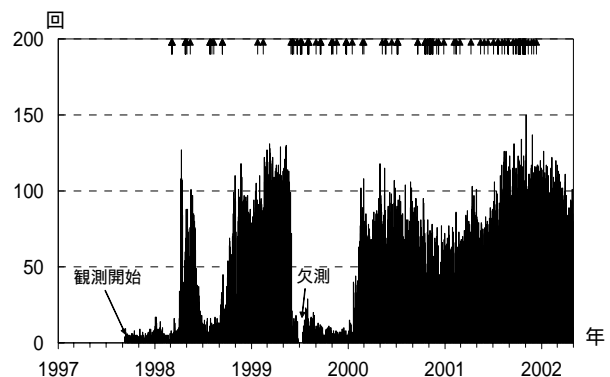


図 8 薩摩硫黄島 日別地震回数 (1997 年 9 月 ~ 2002 年 4 月、↑ : 噴火)

諏訪之瀬島 [噴煙・微動・空振・鳴動・降灰]

10 日 ~ 14 日に噴火活動が活発化した。

10 日 18 時 57 分 ~ 14 日 05 時 20 分に連続的な火山性微動が発生し、32 回の爆発地震 (3 月 31 回) を観測した。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、10 日 ~ 13 日に鳴動、爆発音、集落への降灰が確認された。噴煙の最高高度は 2 日の 700m (3 月 700m) であった。

12 日に鹿児島県の協力により上空から火口の状況や山体の地形の観測を行い、2000 年 12 月にできた御岳北東側の火口は直径約 200m となり、灰白色の噴煙を上げ、2001 年 5 月より若干拡大していることを確認した。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		花巻市材木町 * = 1.1 宮守村下宮守 * = 1.1 岩手新里村茂市 * = 1.1 北上市柳原町 = 1.0 大船渡市大船渡町 = 1.0 前沢町七日町 * = 1.0 葛巻町役場 * = 1.0 衣川村古戸 * = 1.0 岩手山田町八幡町 = 1.0 岩泉町岩泉 * = 0.8 金ケ崎町西根 * = 0.8 水沢市大鐘町 = 0.8 花泉町涌津 * = 0.8 藤沢町藤沢 * = 0.8 雫石町千刈田 = 0.7 田野畑村役場 * = 0.7 釜石市只越町 = 0.7 北海道 2 苫小牧市しらかば = 2.3 千歳市北栄 = 2.0 浦河町潮見 = 1.9 静内町ときわ = 1.9 函館市美原 = 1.8 渡島森町姫川 = 1.6 登別市鉱山 = 1.6 伊達市梅本 = 1.5 1 七飯町桜町 = 1.4 帯広市東 4 条 = 1.3 広尾町並木通 = 1.3 南茅部町尾札部 = 1.2 白老町大町 = 1.1 別海町常盤 = 1.1 本別町北 2 丁目 = 0.9 十勝清水町南 4 条 = 0.9 江別市高砂町 = 0.8 えりも町本町 = 0.8 室蘭市山手町 = 0.8 岩見沢市 5 条 = 0.7 恵庭市漁平 = 0.7 釧山江差町姥神 = 0.6 小樽市勝納町 = 0.6 夕張市若菜 = 0.6 音別町尺別 = 0.5 宮城県 2 金成町沢辺 * = 1.5 迫町佐沼 * = 1.5 1 桃生町中津山 * = 1.3 登米町寺池 * = 1.2 気仙沼市赤岩 = 1.1 若柳町川南 * = 1.1 中田町宝江黒沼 = 1.1 志津川町塩入 = 1.1 古川市三日町 = 1.0 宮城南郷町木間塚 * = 1.0 一迫町真坂 * = 1.0 米山町西野 * = 1.0 矢本町矢本 * = 1.0 唐桑町馬場 * = 1.0 宮城南郷町前谷地 * = 0.9 栗駒町岩ヶ崎 = 0.9 宮城松山町千石 * = 0.9 宮城田尻町沼部 * = 0.8 志波姫町沼崎 * = 0.8 色麻町四蔵 * = 0.7 鹿島台町平渡 * = 0.7 宮城河北町相野谷 * = 0.7 高清水町中町 * = 0.6 大河原町新南 * = 0.6 丸森町鳥屋 * = 0.6 亶理町下小路 * = 0.6 瀬峰町藤沢 * = 0.5 名取市増田 * = 0.5 南方町八の森 * = 0.5 秋田県 1 秋田井川町北川尻 * = 1.1 秋田山本町豊岡 * = 1.0 比内町扇田 * = 0.9 秋田田代町早口 * = 0.8 二ツ井町上台 * = 0.7 大館市中城 * = 0.7 鷹巣町花園町 = 0.7 八森町中浜 * = 0.6 藤里町藤琴 * = 0.6 阿仁町銀山 * = 0.6 河辺町和田 * = 0.5 能代市上町 * = 0.5 大雄村三村 * = 0.5				
10	4 14 03	奄美大島近海 鹿児島県 1 名瀬市港町 = 0.5	28° 20.5' N	129° 22.7' E	33km	M: 3.5
11	5 04 03	和歌山県北部 奈良県 1 下北山村寺垣内 * = 0.5 和歌山県 1 和歌山本宮町本宮 * = 0.7	33° 56.5' N	135° 38.8' E	11km	M: 3.0
12	5 05 42	熊本県阿蘇地方 熊本県 1 阿蘇細町内牧 * = 0.5	32° 55.6' N	131° 03.2' E	7km	M: 2.2
13	6 01 57	愛媛県南予地方 愛媛県 4 松野町松丸 * = 3.7 3 愛媛三間町宮野下 * = 3.4 明浜町高山 * = 3.0 愛媛吉田町東小路 * = 2.7 大洲市大洲 * = 2.7 伊方町湊浦 * = 2.6 宇和島市住吉町 = 2.6 三瓶町朝立 * = 2.5 宇和町卯之町 * = 2.5 内海村柏 * = 2.5 野村町阿下 = 2.5 2 広見町近永 * = 2.2 津島町岩松 * = 2.2 保内町宮内 * = 2.2 日吉村下鍵山 * = 2.1 城川町下相 * = 2.1 一本松町広見 * = 2.1 内子町内子 * = 2.0 丹原町鞍瀬丁 = 2.0 小田町町村 * = 2.0 中山町出淵 * = 2.0 八幡浜市広瀬 = 2.0 愛媛瀬戸町三机 * = 1.9 菊間町浜 * = 1.9 久万町久万町 * = 1.9 愛媛中島町大浦 * = 1.7 愛媛城辺町役場 * = 1.7 河辺村植松 * = 1.7 砥高町宮内 * = 1.7 大西町宮脇 * = 1.7 五十崎町平岡 * = 1.6 朝倉村朝倉北 * = 1.6 大三島町宮浦 * = 1.5 重信町見奈良 * = 1.5 1 愛媛松前町筒井 * = 1.2 丹原町池田 * = 1.2 松山市北待田町 = 1.1 御旺町平城 * = 1.0 吉海町八幡 * = 0.9 岩城村役場 * = 0.9 愛媛上浦町井口 * = 0.9 双海町上灘 * = 0.9 別子山村役場 * = 0.9 新居浜市一宮町 = 0.8 長浜町豊茂 = 0.8 宮窪町宮窪 * = 0.8 柳谷村柳井川 * = 0.7 面河村波草 * = 0.5 大分県 3 大分上浦町津井浦 * = 2.6 2 臼杵市臼杵 * = 1.8 佐伯市中村南 = 1.7 津久見市宮本町 * = 1.7 国東町鶴川 = 1.6 鶴見町地松浦 * = 1.6 1 大分市長浜 = 1.0 蒲江町蒲江浦 = 0.8 大分国見町西方寺 = 0.6 広島県 2 能美町中町 * = 1.9 川尻町西 * = 1.9 広島大野町大野 * = 1.7 豊町大長 * = 1.7 府中町大通り * = 1.7 坂町役場 * = 1.6 呉市広 * = 1.6 広島安佐南区緑井 * = 1.6 沖美町三吉 * = 1.6 広島大崎町中野 * = 1.5 呉市中央 * = 1.5 倉橋町役場 * = 1.5 黒瀬町丸山 = 1.5 1 安浦町内海 * = 1.4 広島安芸区中野 * = 1.4 音戸町鯉浜 * = 1.4 倉橋町鷹ヶ巣 = 1.4 海田町上市 * = 1.3 江田島町役場 * = 1.2 大柿町大原 * = 1.2 広島佐伯町津田 * = 1.1 東野町役場 * = 1.1 大竹市小方 * = 1.1 下蒲刈町下島 * = 1.0 広島中区上八丁堀 = 1.0 広島西区己斐 * = 1.0 広島安佐北区可部南 * = 1.0 竹原市中央 * = 1.0 呉市宝町 = 1.0 広島豊浜町豊島 * = 0.9 木江町木江 * = 0.9 久井町和草 * = 0.9 呉市焼山 * = 0.9 広島中区大手町 * = 0.9 蒲刈町宮盛 * = 0.8 広島佐伯区利松 * = 0.8 熊野町役場 * = 0.8 本郷町本郷 * = 0.8 呉市郷原町 * = 0.7 広島千代田町有田 = 0.7 豊栄町鍛冶屋 * = 0.7 広島福富町久芳 * = 0.6 安芸津町三津 * = 0.6 向島町役場 * = 0.5 世羅町寺町 * = 0.5 豊平町都志見 = 0.5 甲田町高田原 * = 0.5 吉和村役場 * = 0.5 高知県 2 大方町入野 = 2.3 宿毛市片島 = 2.2 十和村十川 * = 1.7 1 中村市大橋通 * = 1.4 橋原町橋原 * = 1.4 高知夜須町坪井 * = 1.3 赤岡町役場 * = 1.2 中土佐町久礼 * = 1.1 三原村来栖野 * = 1.1 佐川町役場 * = 1.0 高知市役所 * = 0.9 土佐町土居 * = 0.9 葉山村永野 * = 0.9 仁淀村森 * = 0.9 窪川町中津川 = 0.8 高知市本町 = 0.7 土佐清水市足摺岬 = 0.6 土佐清水市有永 = 0.6 越知町越知 * = 0.6 大野見村吉野 * = 0.6 安芸市西浜 = 0.6 土佐山田町役場 * = 0.5 吾川村大崎 * = 0.5 山口県 2 山口東町森 * = 2.2 光市中央 * = 1.6 久賀町久賀 * = 1.6 橋町西安下庄 * = 1.6 山口大島町小松 * = 1.5 平生町平生 * = 1.5 柳井市南町 * = 1.5 1 玖珂町役場 * = 1.4 大島町大島 * = 1.4 上関町長島 * = 1.4 田布施町下田布施 = 1.4 岩国市今津 = 1.3 由宇町役場 * = 1.3 熊毛町呼坂 * = 1.3 和木町和木 * = 1.0 周東町役場 * = 1.0 下松市大手町 * = 0.8 山口錦町広瀬 * = 0.7 山口大和町岩田 * = 0.7 秋徳町東 * = 0.6 徳山市岐山通り * = 0.6 山口市周布 = 0.5 島根県 1 島根三隅町三隅 * = 1.2 益田市常盤町 * = 1.2 島根瑞穂町三日市 * = 0.9 岡山県 1 玉野市宇野 * = 0.9 長船町土師 * = 0.5 香川県 1 観音寺市観音寺町 = 1.0 多度津町家中 = 0.6 熊本県 1 産山村山鹿 * = 1.1 波野村波野 * = 0.8 宮崎県 1 北浦町古江 * = 1.3 高千穂町三田井 = 1.3				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
14	6 02 09	愛媛県南予地方 愛媛県 1 松野町松丸 * =1.2 明浜町高山 * =0.5	33°25.1' N	132°31.7' E	40km	M: 3.4
15	6 13 05	与那国島近海 沖縄県 1 竹富町西表=0.5	23°55.9' N	122°49.2' E	21km	M: 4.5
16	7 04 54	新潟県中越地方 新潟県 1 新潟中里村田沢 * =1.0 松代町松代 * =0.8	37°04.6' N	138°45.5' E	13km	M: 3.2
17	7 09 06	西表島付近 沖縄県 2 竹富町西表=1.6	24°13.4' N	123°39.0' E	18km	M: 3.7
18	7 12 46	福島県沖 宮城県 1 桃生町中津山 * =1.2 名取市増田 * =0.7 鹿島台町平渡 * =0.5 宮城川崎町前川 * =0.5 鳴瀬町小野 * =0.5 福島県 1 新地町谷地小屋 * =0.8	37°45.6' N	142°05.3' E	29km	M: 4.4
19	7 16 53	青森県三八上北地方 青森県 1 倉石村中市 * =0.7 五戸町古館=0.6	40°29.4' N	141°08.4' E	12km	M: 3.1
20	8 08 05	秋田県内陸南部 宮城県 1 栗駒町岩ヶ崎=0.5 秋田県 1 秋田雄勝町横堀 * =0.8	38°55.1' N	140°35.4' E	3km	M: 3.3
21	8 16 01	熊本県熊本地方 熊本県 1 坂本村坂本 * =0.8	32°24.6' N	130°37.1' E	6km	M: 2.8
22	10 08 17	石垣島近海 沖縄県 2 竹富町西表=1.6 1 竹富町大原=1.1	24°28.9' N	123°45.1' E	15km	M: 3.9
23	10 19 06	茨城県北部 福島県 1 都路村古道 * =0.7	36°21.1' N	140°36.8' E	87km	M: 3.4
24	11 01 55	新潟県中越地方 新潟県 2 松之山町松之山 * =2.4 新潟川西町水口沢 * =2.4 松代町松代 * =2.3 新潟中里村田沢 * =2.3 十日町市妻有町西 * =2.2 広神村今泉 * =1.5 1 新潟大和町浦佐 * =1.4 六日町伊勢町=1.3 新潟大島村上達 * =1.1 安塚町安塚 * =1.1 浦川原村釜淵 * =1.1 小千谷市城内=1.0 出雲崎町米田=1.0 津南町下船渡 * =1.0 高柳町岡野町 * =1.0 清里村荒牧 * =0.8 湯沢町神立 * =0.5	37°04.5' N	138°45.8' E	13km	M: 4.0
25	11 12 59	滋賀県南部 滋賀県 1 栗東市安養寺 * =0.5	35°05.4' N	135°55.2' E	13km	M: 2.9
26	11 16 13	茨城県沖 茨城県 1 水戸市金町=0.8	36°19.6' N	140°55.9' E	47km	M: 3.5
27	11 18 30	長野県南部 長野県 1 開田村西野 * =0.5	35°55.5' N	137°33.6' E	9km	M: 3.0
28	11 21 04	岩手県沖 青森県 2 五戸町古館=1.9 平内町小湊=1.6 1 青森市花園=1.2 八戸市湊町=1.1 六ヶ所村尾駱=0.8 岩手県 2 玉山村洪民 * =2.0 松尾村野越 * =1.9 浄法寺町浄法寺 * =1.8 普代村銅屋 * =1.7 矢巾町南矢幅 * =1.7 大野村大野 * =1.6 二戸市福岡=1.6 岩手町五日市 * =1.5 滝沢村鶴飼 * =1.5 野田村野田 * =1.5 1 軽米町軽米 * =1.4 盛岡市山王町=1.4 西根町大更=1.4 一戸町高善寺 * =1.3 宮古市鎌ヶ崎=1.0 安代町以田 * =1.0 葛巻町葛巻=1.0 江刺市大通り * =1.0 紫波町日詰 * =1.0 九戸村伊保内 * =0.9 陸前高田市高田町 * =0.9 大槌町新町 * =0.9 花巻市材木町 * =0.9 北上市柳原町=0.9 雫石町千刈田=0.9 種市町大町=0.9 岩手東和町土沢 * =0.9 岩手胆沢町南都田 * =0.8 金ヶ崎町西根 * =0.7 衣川村古戸 * =0.7 久慈市川崎町=0.6 大迫町大迫=0.6 平泉町平泉 * =0.6 宮守村下宮守 * =0.5 宮城県 1 桃生町中津山 * =0.9 金成町沢辺 * =0.8 迫町佐沼 * =0.8 若柳町川南 * =0.7 米山町西野 * =0.6 中田町宝江黒沼=0.6 志津川町塩入=0.5 秋田県 1 大館市金城 * =0.7 鷹巣町花園町=0.7 大雄村三村 * =0.7 秋田田代町早口 * =0.6 西仙北町刈野 * =0.5	40°02.7' N	142°41.6' E	31km	M: 4.7
29	11 23 16	愛知県西部 愛知県 3 安城市横山町 * =2.5 2 豊田市長興寺 * =2.4 大府市中央町 * =2.3 豊橋市向山=2.2 愛知三好町三好 * =2.2 西尾市寄住町 * =2.0 名古屋西区八筋町 * =2.0 豊明市新田町 * =2.0 新城市東入船 * =2.0 木曽川町内割田 * =1.9 一色町一色=1.9 吉良町荻原 * =1.9 刈谷市寿町 * =1.9 小原村大洞=1.9 小原村大草 * =1.9 常滑市新開町=1.8 幡豆町西幡豆 * =1.8 高浜市稗田町 * =1.8 名古屋瑞穂区塩入町 * =1.7 長久手町岩作 * =1.7 幸田町菱池 * =1.7 愛知旭町小渡 * =1.6 名古屋昭和区阿由知通 * =1.6 赤羽根町赤羽根 * =1.6 阿久比町卯坂 * =1.6 豊根村下黒川 * =1.5 愛知東浦町緒川 * =1.5 日進市蟹甲町 * =1.5 名古屋港区金城3頭 * =1.5 名古屋南区鳴尾 * =1.5 1 下山村東大沼 * =1.4 愛知一宮町一宮豊 * =1.4 名古屋千種区日和町=1.4 名古屋守山区下志段味 * =1.4	34°55.9' N	137°07.4' E	40km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		名古屋東区名東本町*1.4 一宮市緑*1.4 東海市中央町*1.4 知立市弘法町*1.4 名古屋天白区島田*1.3 岡崎市伝馬通=1.3 豊橋市東松山町*1.3 半田市東洋町*1.3 額田町壱山*1.3 小坂井町小坂井*1.3 名古屋守山区西新*1.2 鳳来町乗本=1.2 渥美町福江=1.2 碧南市港本町*1.2 名古屋北区萩野通*1.2 設楽町田口*1.2 清洲町清洲*1.2 立田村石田*1.2 南知多町豊浜=1.2 佐屋町稲葉=1.1 豊田市小坂本町=1.1 愛知御津町西方*1.0 田原町田原*1.0 愛知春日町落合*1.0 富山村下栃*1.0 江南市赤童子町*1.0 蟹江町蟹江本町*0.9 弥富町ケ須新田*0.9 犬山市五郎丸*0.9 蒲郡市神ノ郷町*0.9 音羽町赤坂*0.9 尾張旭市東大道町*0.8 西春町西之保*0.8 新川町須ヶ口*0.8 瀬戸市苗場町*0.8 豊川市諏訪*0.8 武豊町長尾山*0.8 尾西市西五城*0.8 基目寺町基目寺二伴田*0.7 豊山町豊場*0.7 東栄町本郷*0.6 津島市埋田町*0.6 名古屋中区市役所*0.5 平和町横池*0.5 岐阜県 2 山岡町上手向*1.8 上矢作町役場*1.8 1 串原村役場*1.2 岐南町八剣*1.2 坂下町坂下*1.1 岐阜大野町大野*1.0 土岐市土岐津町*1.0 笠原町消防署*0.9 岐阜川島町河田町*0.8 富加町滝田*0.8 穂積町別府*0.8 真正町下真桑*0.8 美濃加茂市太田町=0.8 墨俣町上宿*0.7 岐阜市加納二之丸=0.7 明智町役場*0.7 岐阜福岡町福岡*0.7 岐阜柳津町宮東*0.7 巢南町宮田*0.6 八百津町八百津*0.6 岐阜武儀町中之保*0.5 岐阜北方町北方*0.5 静岡県 2 佐久間町佐久間*1.8 1 龍山村大嶺*1.4 三ヶ日町三ヶ日=1.4 新居町浜名*1.2 細江町気賀*1.1 湖西市吉美*1.1 引佐町井伊谷*1.0 浜北市西美園*0.8 静岡春野町宮川*0.8 水窪町興領家*0.8 本川根町千頭*0.7 雄踏町宇布見*0.7 福田町福田*0.6 静岡豊岡村下野部*0.5 浜松市三組町=0.5 浜松市元城町*0.5 三重県 2 鈴鹿市西条=1.7 1 鈴鹿市神戸*1.1 香良洲町役場*1.1 多度町多度*0.9 三重長島町松ヶ島*0.9 木曾岬町西対海地*0.9 津市島崎町=0.9 三重南町北五味塚*0.8 芸濃町椋本*0.8 員弁町笠田新田*0.7 津市西丸之内*0.7 二見町江*0.7 四日市市識加町*0.6 龜山市本丸町*0.6 河芸町浜田*0.6 松阪市高町=0.5 久居市東鷹跡町*0.5 三重多気町相可*0.5 長野県 1 泰阜村役場*1.0 長野高森町下市田*0.9 売木村役場*0.9 下條村睦沢*0.8 泰阜村梨久保=0.8 滋賀県 1 滋賀蒲生町市子川原*0.6				
30	12 07 12	宮古島近海 沖縄県 1 平良市下里=1.1 沖縄城辺町福里=1.0 平良市西仲宗根=0.8	24°45.5' N	125°26.6' E	47km	M: 3.4
31	12 09 55	新島・神津島近海 東京都 1 新島村式根島=0.8	34°17.9' N	139°07.8' E	7km	M: 2.5
32	12 12 35	栃木県北部 栃木県 2 足尾町松原*1.7 今市市瀬川=1.6 1 日光市中宮祠=1.3 日光市中鉢石町*1.3 栃木藤原町藤原*0.5 群馬県 1 粕川村西田面*0.8 利根村追貝*0.8 黒保根村水沼*0.7 宮城村鼻毛石*0.6	36°41.4' N	139°31.3' E	8km	M: 3.2
33	12 16 53	長野県北部 長野県 1 牟礼村牟礼*1.1 三水村芋川*1.1	36°44.9' N	138°09.4' E	0km	M: 2.5
34	13 03 28	愛知県西部 愛知県 1 西尾市寄住町*1.0 高浜市稗田町*0.5	34°51.3' N	137°03.3' E	10km	M: 2.9
35	13 07 42	島根県東部 鳥取県 1 西伯町法勝寺*0.8 会見町天万*0.5 島根県 1 伯太町東母里*1.0 安来市島田町*0.8	35°18.2' N	133°19.2' E	8km	M: 2.9
36	13 16 54	新潟県中越地方 新潟県 2 新潟川西町水口沢*2.4 新潟中里村田沢*2.2 十日町市妻有町西*2.1 松代町松代*2.0 松之山町松之山*1.8 新潟大和町浦佐*1.6 広神村今泉*1.5 1 六日町伊勢町*1.4 浦川原村釜淵*1.3 小千谷市城内=1.2 安塚町安塚*1.1 高柳町岡野町*1.1 新潟大島村上達*1.0 小出町小出島*0.9 湯之谷村大沢*0.9 出雲崎町米田=0.9 堀之内町堀之内*0.9 津南町下船渡*0.8 広神村米沢=0.7 清里村荒牧*0.7 新潟三川村白川*0.7 柏崎市三和町*0.6 群馬県 1 利根村追貝*0.6 長野県 1 三水村芋川*0.5	37°04.8' N	138°45.8' E	13km	M: 3.9
37	13 17 25	奄美大島近海 鹿児島県 2 鹿児島十島村中之島=1.5	29°46.8' N	129°50.8' E	2km	M: -.-
38	13 19 01	埼玉県南部 山梨県 2 山梨大和村初鹿野*1.7 1 上野原町役場*1.3 塩山市役所*1.1 上九一色村古関*1.0 富士吉田市下吉田*0.9 境川村藤堂*0.9 山梨昭和町押越*0.9 若草町寺部*0.9 上野原町上野原=0.8 秋山村役場*0.7 八代町南*0.7 玉穂町成島*0.7 甲府市丸の内*0.6 山梨双葉町下今井*0.6 牧丘町窪平*0.6 山梨石和町市部*0.5 下部町大磯小磯=0.5 栃木県 1 足利市名草上町=1.1 佐野市高砂町*0.7 野木町丸林*0.6 栃木藤岡町藤岡*0.5 群馬県 1 黒保根村水沼*0.8 群馬板倉町板倉=0.7 邑楽町中野*0.7 片品村東小川=0.5 宮城村鼻毛石*0.5 粕川村西田面*0.5 埼玉県 1 越生町越生*0.9	35°54.1' N	139°39.8' E	115km	M: 4.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		千葉県 東京都 神奈川県 静岡県				
		1 丸山町岩糸 * =1.1 三芳村谷向 * =1.0 館山市長須賀=0.6 勝浦市墨名=0.5 鴨川市八色=0.5 1 あきる野市伊奈 * =1.0 東京千代田区大手町=0.8 三鷹市野崎 * =0.8 町田市役所 * =0.8 青梅市日向和田 * =0.8 東京世田谷区成城 * =0.7 八王子市大横町=0.7 青梅市東青梅=0.6 東京練馬区光が丘 * =0.5 調布市つつじヶ丘 * =0.5 東京江東区枝川 * =0.5 1 相模湖町与瀬 * =1.0 横浜鶴見区鶴見 * =0.9 横浜瀬谷区三ツ境 * =0.9 相模原市相原 * =0.9 横浜神奈川区白幡上町 * =0.8 横浜中区山手町=0.8 津久井町中野 * =0.8 相模原市上溝 * =0.7 神奈川清川村煤ヶ谷 * =0.7 横浜旭区今宿東町 * =0.7 中井町比奈窪 * =0.6 座間市緑が丘 * =0.6 箱根町湯本 * =0.5 城山町久保沢 * =0.5				
39	14 07 47	熊本県熊本地方 熊本県	33° 05.6' N	130° 34.2' E	14km	M: 2.9
		1 鹿北町四丁 * =0.6				
40	14 18 14	岩手県内陸南部 岩手県	38° 46.5' N	141° 21.3' E	109km	M: - . -
		1 陸前高田市高田町 * =0.5				
41	15 15 02	宮城県北部 宮城県	38° 37.8' N	141° 07.5' E	7km	M: 3.0
		2 瀬戸町藤沢 * =1.6 1 宮城田尻町沼部 * =1.0 小牛田町北浦 * =0.9 南方町八の森 * =0.6 米山町西野 * =0.5				
42	15 15 10	福島県沖 福島県 宮城県	37° 25.0' N	141° 43.8' E	39km	M: 4.5
		2 浪江町幾世橋=1.5 1 都路村古道 * =0.9 新地町谷地小屋 * =0.7 福島鹿島町西町 * =0.7 檜葉町北田 * =0.5 1 山元町浅生原 * =1.1 亘理町下小路 * =0.9 桃生町中津山 * =0.7 蔵王町円田 * =0.7 宮城川崎町前川 * =0.7 鳴瀬町小野 * =0.5				
43	16 08 46	新島・神津島近海 東京都	34° 21.2' N	139° 10.9' E	10km	M: 2.5
		1 新島村式根島=0.7				
44	16 23 56	奄美大島近海 鹿児島県	28° 18.0' N	129° 23.7' E	33km	M: 3.8
		3 名瀬市港町=2.5 2 名瀬市幸町 * =1.8 住用村西仲間 * =1.7				
45	17 07 23	愛知県西部 愛知県	34° 59.8' N	136° 51.5' E	14km	M: 3.0
		1 愛知東浦町緒川 * =0.8 東海市中央町 * =0.7 大府市中央町 * =0.5				
46	17 08 18	熊本県熊本地方 熊本県	32° 58.8' N	130° 56.6' E	12km	M: 3.0
		1 旭志村小原 * =0.8				
47	17 09 10	茨城県北部 茨城県	36° 26.8' N	140° 37.0' E	57km	M: 4.1
		2 日立市助川町 * =2.0 水戸市金町=1.8 茨城緒川村上小瀬 * =1.6 東海村白方 * =1.5 1 大子町池田 * =1.4 常陸太田市金井町 * =1.3 御前山村野口 * =1.2 常北町石塚 * =1.2 十王町友部 * =1.1 大羊村及上 * =1.1 茨城大和村羽田 * =1.1 里美村大中 * =1.1 山方町山方 * =1.0 ひたちなか市東石川 * =1.0 常陸太田市町屋町=1.0 桂村阿波山 * =1.0 土浦市下高津 * =1.0 水戸市中央 * =1.0 八郷町柿岡=1.0 瓜連町瓜連 * =1.0 茨城大宮町常陸大宮=1.0 玉里村上玉里 * =0.9 笠間市石井 * =0.9 茨城鹿嶋市鉢形=0.9 岩瀬町岩瀬 * =0.9 岩間町下郷 * =0.8 内原町内原 * =0.8 美野里町堅倉 * =0.7 那珂町福田 * =0.7 北茨城市磯原町 * =0.7 土浦市大岩田=0.7 大洗町磯浜町 * =0.7 茨城小川町小川 * =0.7 茨城協和町門井 * =0.6 友部町中央 * =0.6 鉾田町鉾田=0.6 真壁町飯塚 * =0.6 つくば市谷田部 * =0.6 霞ヶ浦町大和田 * =0.5 明郷町海老ヶ島 * =0.5 茨城旭村造谷 * =0.5				
		福島県 栃木県				
		1 矢祭町東館 * =1.4 浅川町浅川 * =0.8 棚倉町棚倉=0.8 福島玉川村小高 * =0.8 1 市貝町市塙 * =1.2 栃木二宮町石島 * =0.8 茂木町茂木 * =0.7 馬頭町馬頭 * =0.7 烏山町中央=0.6 益子町益子=0.5				
48	17 09 14	八丈島近海 千葉県 東京都	32° 07.4' N	140° 49.5' E	16km	M: 5.0
		1 館山市長須賀=0.8 1 八丈町三根=1.1 青ヶ島村=1.1 八丈町大賀郷=0.8				
49	18 02 45	長野県南部 岐阜県	35° 48.6' N	137° 22.0' E	9km	M: 2.9
		1 加子母村役場 * =0.9				
50	18 05 33	熊本県阿蘇地方 熊本県 宮崎県	32° 47.7' N	131° 08.6' E	4km	M: 3.3
		2 白水村吉田 * =1.5 1 蘇我場町今 * =1.2 白水村中松=1.0 清和村大平 * =0.9 波野村波野 * =0.7 久木野村河陰 * =0.5 1 高千穂町三田井=0.6				
51	18 08 24	新島・神津島近海 東京都	34° 12.8' N	139° 14.1' E	16km	M: 2.9
		1 新島村式根島=0.8 神津島村役場 * =0.5				
52	18 12 07	石垣島近海 沖縄県	24° 29.0' N	123° 45.3' E	14km	M: 2.9
		1 竹富町西表=0.5				
53	19 07 51	宮崎県北部山沿い地方 宮崎県	32° 50.3' N	131° 17.9' E	127km	M: 3.7
		2 高鍋町上江 * =1.8				

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		1 宮崎北方町卯* =1.1 延岡市東本小路* =1.0 川南町川南* =1.0 木城町高城* =0.9 北浦町古江* =0.9 宮崎県霧島* =0.9 国富町本庄* =0.9 野尻町東麓* =0.9 椎葉村下福良* =0.8 高千穂町三田井=0.8 門川町本町* =0.8 西都市聖隷町* =0.8 佐土原町下田島* =0.7 延岡市天神小路=0.6 新富町上富田=0.6 宮崎北方町末=0.5 日之影町岩井川* =0.5				
		広島県 1 甲山町西上原* =0.6 下蒲刈町下島* =0.6				
		愛媛県 1 明浜町高山* =1.0 内海村柏* =1.0 愛媛城辺町役場* =0.8				
		高知県 1 宿毛市片島=1.1				
		山口県 1 山口東和町森* =0.8 久賀町久賀* =0.6				
		大分県 1 佐伯市中村南=1.0 蒲江町蒲江浦=1.0				
54	19 09 02	島根県東部 1 会見町天万* =1.3 西伯町法勝寺* =1.1 岸本町吉長* =1.0 鳥取県 1 安来市島田町* =1.3	35°21.5' N	133°18.7' E	10km	M: 3.0
55	20 03 20	新潟県中越地方 1 新潟中里村田沢* =1.1 松代町松代* =0.9 塩沢町塩沢* =0.8	37°05.4' N	138°45.6' E	14km	M: 3.3
56	20 04 58	釧路沖 1 釧路市幸町=0.6	42°10.3' N	144°49.4' E	28km	M: 4.4
57	20 22 07	日向灘 1 宮崎北方町卯* =0.7 門川町本町* =0.5 延岡市天神小路=0.5	32°28.2' N	131°45.3' E	50km	M: 3.4
58	21 02 28	埼玉県秩父地方 1 足利市名草上町=1.0 栃木県 1 黒保根村水沼* =1.0 赤堀町西久保* =0.8 佐波郡東村東小保方* =0.7 桐生市織姫町=0.7 群馬県 1 群馬新里村武井* =0.6 山梨県 1 上野原町役場* =0.8	35°58.7' N	139°03.9' E	130km	M: 3.6
59	21 06 30	浦河沖 3 東通村砂子又* =3.3 階上町道仏* =2.7 2 六ヶ所村尾駮=2.3 むつ市金曲=2.3 野辺地町野辺地* =2.2 名川町平* =2.0 五戸町古館=1.9 大間町大間* =1.9 天間林村森ノ上* =1.9 蟹田町蟹田* =1.8 青森南郷村市野沢* =1.8 三沢市桜町* =1.8 青森川内町川内* =1.7 平内町小湊=1.7 八戸市湊町=1.7 東北町塔ノ沢山* =1.7 福地村苔米地* =1.6 下田町中下田* =1.6 倉石村中市* =1.6 上北町中央南* =1.6 横浜町寺下* =1.5 1 田舎館村田舎館* =1.4 七戸町七戸* =1.4 百石町上明堂* =1.4 六戸町大落瀬* =1.3 青森南部阿冲田面* =1.3 脇野沢村脇野沢* =1.3 常盤村水木* =1.2 稲垣村沼崎* =1.2 十和田湖町奥瀬* =1.2 風間浦村易国間* =1.1 佐井村佐井* =1.1 中里町中里* =1.1 小泊村小泊* =1.1 金木町金木* =1.0 青森南郷村島守=1.0 大畑町大畑=1.0 十和田市西十二番町* =1.0 青森市花園=1.0 藤崎町西豊田* =1.0 浪岡町浪岡* =1.0 蓬田村蓬田* =0.9 車力村車力* =0.9 今別町今別* =0.9 黒石市市ノ町* =0.8 柏村桑野木田* =0.7 尾上町猿賀* =0.6 三厩村本町* =0.6 田子町田子* =0.5 森田村山田* =0.5 三戸町在府小路* =0.5	41°33.9' N	142°05.7' E	65km	M: 4.7
		北海道 2 苫小牧市しらかば=1.5 1 静内町ときわ=1.4 千歳市北栄=1.1 渡島森町姫川=1.0 伊達市梅本=0.9 登別市鉱山=0.9 浦河町潮見=0.8 函館市美原=0.7 白老町大町=0.7 七飯町桜町=0.6				
		岩手県 2 大野村大野* =2.2 軽米町軽米* =1.9 二戸市福岡=1.5 浄法寺町浄法寺* =1.5 1 種市町大町=1.2 九戸村伊保内* =1.1 松尾村野駄* =1.0 一戸町高善寺* =1.0 久慈市川崎町=0.9 野田村野田* =0.9 盛岡市山王町=0.8 葛巻町葛巻=0.8 岩手町五日市* =0.8 普代村銅屋* =0.7 西根町大更=0.5				
		宮城県 1 迫町佐沼* =0.6 金成町沢辺* =0.5 桃生町中津山* =0.5				
60	21 09 10	宮城県沖 2 一関市舞川=1.8 室根村役場* =1.8 千厩町千厩* =1.5 1 陸前高田市高田町* =1.4 衣川村古戸* =1.1 花泉町涌津* =1.1 藤沢町藤沢* =1.1 前沢町七日町* =1.0 川崎村薄衣* =0.9 大船渡市大船渡町=0.8 住田町世田米* =0.7 岩手大東町大原=0.6 岩手胆沢町南都田* =0.6 岩手東和町土沢* =0.5 平泉町平泉* =0.5	38°19.9' N	141°38.6' E	60km	M: 4.5
		宮城県 1 大衡村大衡* =1.4 中田町室江黒沼=1.3 桃生町中津山* =1.3 鳴瀬町小野* =1.2 一迫町真坂* =1.1 瀬郷町藤沢* =1.1 金成町沢辺* =1.1 石巻市泉町=1.1 仙台青葉区大倉=0.9 宮城田尻町沼部* =0.8 若柳町川南* =0.8 唐桑町馬場* =0.8 栗駒町岩ヶ崎=0.7 米山町西野* =0.7 南方町八の森* =0.7 高清水町中町* =0.7 大郷町粕川* =0.7 志津川町塩入=0.7 小牛田町北浦* =0.7 矢本町矢本* =0.6 志波姫町沼崎* =0.6 花山村本沢* =0.6 色麻町四蔵* =0.6 名取市増田* =0.6 亶理町下小路* =0.6 利府町利府* =0.6 古川市三日町=0.5 石越町南郷* =0.5 気仙沼市赤岩=0.5 宮城川崎町前川* =0.5 迫町佐沼* =0.5				
61	22 19 03	富山県西部 2 利賀村利賀* =1.8 富山県 1 井口村蛇喰* =0.9 庄川町青島* =0.7 山田村湯* =0.5 立山町吉峰=0.5 石川県 2 河内村口直海* =2.2 辰口町来丸* =2.1 寺井町寺井* =2.1 川北町巻小屋* =1.5 鶴来町本町* =1.5 加賀市直下町=1.5 1 小松市小馬出町=1.4 野々市町本町* =1.4 石川美川町浜町* =1.3 根上町中町* =1.2 尾口村女原* =1.2 山中町湯の出町* =1.0 松任市倉光* =1.0 吉野谷村市原* =0.9 金沢市西念=0.8 輪島市鳳至町=0.5 福井県 1 宮崎村江波* =1.1 福井市大手* =0.9 織田町織田* =0.8 三国町中央=0.8 岐阜県 1 岐阜河合村角川* =0.9 古川町本町* =0.7 岐阜神岡町船津=0.6	36°23.1' N	136°49.9' E	11km	M: 3.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
62	23 14 51	安芸灘 広島県 山口県	33°55.3' N	132°38.8' E	45km	M: 3.6 音戸町鱒浜*=0.7 黒瀬町丸山=0.5
		1 広島安佐南区緑井*=1.0 広島安芸区中野*=0.8 広島豊浜町豊島*=0.8 音戸町鱒浜*=0.7 倉橋町役場*=0.6 大柿町大原*=0.6 安芸津町三津*=0.6 安浦町内海*=0.6 黒瀬町丸山=0.5 呉市広*=0.5				
		1 山口東和町森*=1.2 久賀町久賀*=0.8 平生町平生*=0.6				
63	23 15 49	新島・神津島近海 東京都	34°15.3' N	139°11.8' E	14km	M: 3.0
		2 新島村式根島=2.4 1 神津島村役場*=1.1 神津島村金長=0.9 新島村本村*=0.6				
64	23 15 58	新島・神津島近海 東京都	34°15.1' N	139°11.5' E	12km	M: 2.4
		1 新島村式根島=1.2				
65	23 15 59	新島・神津島近海 東京都	34°15.5' N	139°11.0' E	12km	M: 2.9
		3 新島村式根島=2.7 1 新島村本村*=0.9 神津島村役場*=0.6 新島村川原=0.5				
66	23 16 03	新島・神津島近海 東京都	34°15.8' N	139°11.2' E	14km	M: 3.4
		3 新島村式根島=3.3 2 神津島村役場*=1.6 新島村本村*=1.5 1 神津島村金長=1.3 新島村川原=1.3				
67	23 16 26	新島・神津島近海 東京都	34°15.0' N	139°11.8' E	13km	M: 2.5
		1 新島村式根島=0.9				
68	24 14 07	宮城県北部 宮城県	38°41.6' N	140°47.4' E	103km	M: -.-
		1 色麻町四竈*=0.7				
69	24 16 01	根室半島南東沖 北海道	42°31.9' N	145°30.7' E	51km	M: 4.5
		1 厚岸町尾幌=0.8 別海町常盤=0.8				
70	26 07 18	紀伊水道 兵庫県 和歌山県 徳島県 香川県	33°58.9' N	134°50.0' E	45km	M: 3.9
		1 南淡町福良=0.7 兵庫緑町広田*=0.5 1 和歌山川辺町土生*=1.0 南部川村谷口*=0.9 御坊市園=0.7 由良町里*=0.6 湯浅町湯浅*=0.5 1 阿南市富岡町=0.6 1 さぬき市津田町*=0.6 さぬき市寒川町*=0.5				
71	26 13 49	奄美大島近海 鹿児島県	27°54.4' N	130°10.7' E	58km	M: 3.5
		1 喜界町滝川=0.6				
72	26 17 32	奄美大島近海 鹿児島県	28°17.5' N	129°25.4' E	34km	M: 2.9
		1 名瀬市港町=0.8				
73	26 20 46	上川支庁南部 北海道	43°21.0' N	142°31.7' E	2km	M: 3.4
		2 上富良野町大町=1.9 富良野市若松町=1.8				
74	26 20 51	上川支庁南部 北海道	43°20.8' N	142°31.9' E	0km	M: 3.3
		2 富良野市若松町=2.3 上富良野町大町=1.5				
75	26 23 00	宮城県北部 宮城県	38°41.0' N	141°02.3' E	10km	M: 3.0
		1 高清水町中町*=0.8 一迫町真坂*=0.7 瀬郷町藤沢*=0.6				
76	27 05 36	兵庫県南東部 兵庫県	34°40.9' N	135°14.7' E	9km	M: 2.9
		1 神戸中央区脇浜=0.8 芦屋市精道町*=0.8 神戸灘区神ノ木=0.6				
77	28 07 45	奄美大島近海 鹿児島県	28°47.4' N	129°23.9' E	3km	M: 3.9
		1 名瀬市港町=0.8				
78	28 09 32	福島県沖 福島県	37°25.2' N	141°46.4' E	39km	M: 3.8
		1 浪江町幾世橋=0.5				
79	28 10 34	三重県中部 岐阜県	34°42.3' N	136°04.7' E	56km	M: 4.3
		2 輪之内町四郷*=2.0 真正町下真桑*=1.9 穂積町別府*=1.7 墨俣町上宿*=1.7 岐阜大野町大野*=1.6 岐阜南町八剣*=1.6 大垣市丸の内*=1.5 安八町水取*=1.5 岐阜平田町今尾*=1.5 1 岐阜北方町北方*=1.4 巣南町宮田*=1.4 羽島市竹鼻町*=1.3 海津町高須*=1.3 土岐市土岐津町*=1.2 可児市広見*=1.2 養老町高田*=1.1 久瀬村東津汲*=1.1 美濃市役所*=1.1 本巣町文殊*=1.1 和良村沢*=1.1 揖斐川町三輪=1.0 上矢作町役場*=1.0 岐阜川島町河田町*=1.0 岐阜柳津町宮東*=1.0 岐阜市加納二之丸=1.0 糸貫町三橋*=1.0 伊自良村大門*=1.0 岐阜川辺町中川辺*=1.0 関市若草通り*=0.9 高富町高木*=0.9 八百津町八百津*=0.9 岐阜八幡町島谷=0.9 各務原市那加町=0.8 笠原町消防署*=0.8 山岡町上手向*=0.8 根尾村板所*=0.8 多治見市三笠町*=0.8 坂祝町取組*=0.8 武芸川町八幡*=0.8 岐阜武儀町中之保*=0.8 垂井町役場*=0.8 富加町滝田*=0.8 谷汲村名礼*=0.8 美濃加茂市太田町=0.8 藤橋村西横山*=0.7 白川町河岐*=0.7 岐阜金山町大船渡*=0.7				

地震番号	震源時 日時分	震源地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>愛知県</p> <p>関ヶ原町関ヶ原 * = 0.7 南濃町駒野 * = 0.7 馬瀬村名丸 * = 0.6 洞戸村市場 * = 0.6 串原村役場 * = 0.6 岐阜池田町六之井 * = 0.6 板取村役場 * = 0.5 上石津町上原 * = 0.5 明智町役場 * = 0.5</p> <p>2 豊田市長興寺 * = 1.8 一宮市緑 * = 1.7 名古屋西区八筋町 * = 1.7 名古屋港区善進本町 * = 1.6 名古屋南区鳴尾 * = 1.6 名古屋守山区下志段味 * = 1.6 碧南市港本町 * = 1.6 常滑市新開町 * = 1.6 名古屋港区金城5頭 * = 1.6 名古屋瑞穂区塩入町 * = 1.5 長久手町若作 * = 1.5 立田村石田 * = 1.5 阿久比町卯坂 * = 1.5 半田市東洋町 * = 1.5 豊田市小坂本町 * = 1.5</p> <p>1 刈谷市寿町 * = 1.4 東海市中央町 * = 1.4 木曾川町内割田 * = 1.4 飛鳥村飛鳥新田 * = 1.4 佐織町諏訪 * = 1.4 小原村大草 * = 1.4 名古屋熱田区一番 * = 1.3 弥富町前ヶ須新田 * = 1.3 名古屋中川区東春田 * = 1.3 安城市横山町 * = 1.3 西尾市寄住町 * = 1.3 尾西市西五城 * = 1.3 大府市中央町 * = 1.3 愛知東郷町春木 * = 1.3 名古屋北区萩野通 * = 1.3 名古屋名東区名東本町 * = 1.2 高浜市稗田町 * = 1.2 岡崎市伝馬通 * = 1.2 甚目寺町甚目寺二伴田 * = 1.2 蟹江町蟹江本町 * = 1.2 十四山村神戸新田 * = 1.2 愛知旭町小渡 * = 1.2 佐屋町稲葉 * = 1.2 江南市赤童子町 * = 1.2 幸田町菱池 * = 1.2 名古屋港区春田野 * = 1.2 名古屋守山区西新 * = 1.2 祖父江町上牧 * = 1.1 津島市埋田町 * = 1.1 名古屋千種区日和町 * = 1.1 名古屋東区筒井 * = 1.1 犬山市五郎丸 * = 1.1 八開村江西 * = 1.1 豊明市新田町 * = 1.1 名古屋天白区島田 * = 1.1 愛知春日町落合 * = 1.1 新川町須ヶ口 * = 1.1 下山村東大沼 * = 1.0 武豊町長尾山 * = 1.0 吉良町荻原 * = 1.0 愛知三好町三好 * = 1.0 西春町西之保 * = 1.0 名古屋中川区大宮町 * = 1.0 平和町横池 * = 1.0 七宝町桂 * = 1.0 愛知美和町木田 * = 1.0 知立市弘法町 * = 1.0 尾張旭市東大道町 * = 1.0 愛知東浦町緒川 * = 0.9 一色町一色 * = 0.9 日進市蟹甲町 * = 0.9 瀬戸市苗場町 * = 0.9 清洲町清洲 * = 0.9 小坂井町小坂井 * = 0.8 足助町足助 * = 0.8 豊田町豊場 * = 0.8 名古屋中区市役所 * = 0.7 小原村大洞 * = 0.7 赤羽根町赤羽根 * = 0.7 春日井市鳥居松町 * = 0.6 名古屋中区泉庁 * = 0.6 音羽町赤坂 * = 0.6 蒲郡市神ノ郷町 * = 0.6 新城市東入船 * = 0.6 師勝町熊之庄 * = 0.6 南知多町豊浜 * = 0.5 愛知御津町西方 * = 0.5 豊橋市向山 * = 0.5</p> <p>三重県</p> <p>2 鈴鹿市西条 * = 2.3 上野市丸之内 * = 2.1 阿山町馬場 * = 2.1 大山田村平田 * = 2.0 四日市市諏訪町 * = 1.8 安濃町川西 * = 1.8 白山町川口 * = 1.8 三重町北五味塚 * = 1.8 芸濃町椋本 * = 1.7 美杉村八知 * = 1.7 鳥ヶ原村役場 * = 1.7 上野市緑ヶ丘本町 * = 1.6 一志町田尻 * = 1.6 四日市市日永 * = 1.6 津市西丸之内 * = 1.5 名張市鴻之台 * = 1.5 木曾岬町西対海地 * = 1.5 三重朝日町小向 * = 1.5</p> <p>1 川越町豊田一色 * = 1.4 津市島崎町 * = 1.4 松阪市高町 * = 1.4 桑名市中央町 * = 1.3 亀山市本丸町 * = 1.3 青山町阿保 * = 1.3 三重長島町松ヶ島 * = 1.2 河芸町浜田 * = 1.2 三重大宮町滝原 * = 1.2 鵜飼村役場 * = 1.2 多度町多度 * = 1.2 久居市東鷹跡町 * = 1.1 飯南町粥見 * = 1.1 飯高町宮前 * = 1.1 阿児町鶴方 * = 1.1 鈴鹿市神戸 * = 1.1 松阪市殿町 * = 1.1 三重宮川村江馬 * = 1.0 員弁町笠田新田 * = 1.0 三重藤原町市場 * = 1.0 関町木崎町 * = 1.0 三重美里村三郷 * = 1.0 三雲町曽原 * = 1.0 北勢町阿下喜 * = 0.9 香良洲町役場 * = 0.9 東員町山田 * = 0.9 三重多気町相可 * = 0.9 御園村長屋 * = 0.9 磯部町迫間 * = 0.8 紀宝町成川 * = 0.8 大安町大井田 * = 0.8 二見町江 * = 0.8 大王町波切 * = 0.8 海山町相賀 * = 0.7 津市片田薬王寺町 * = 0.7 伊勢市岩淵 * = 0.7 三重嬉野町須賀 * = 0.6 尾鷲市中央町 * = 0.6 三重御浜町阿田和 * = 0.6 紀伊長島町長島 * = 0.5 小俣町元町 * = 0.5</p> <p>滋賀県</p> <p>2 石部町石部中央 * = 1.8 栗東市安養寺 * = 1.7 守山市吉身 * = 1.6 甲賀町相模 * = 1.6 滋賀蒲生町市子川原 * = 1.6 中主町西河原 * = 1.5 土山町北土山 * = 1.5 滋賀甲南町野田 * = 1.5</p> <p>1 水口町水口 * = 1.4 信楽町長野 * = 1.4 滋賀日野町河原 * = 1.4 秦荘町安孫子 * = 1.3 近江八幡市桜宮町 * = 1.3 八日市市緑町 * = 1.3 滋賀甲西町中央 * = 1.3 愛東町下中野 * = 1.2 野洲町小篠原 * = 1.2 滋賀竜王町小口 * = 1.1 永源寺町若ヶ畑 * = 1.0 永源寺町山上 * = 1.0 大津市南郷 * = 1.0 滋賀豊郷町石畑 * = 0.9 西浅井町大浦 * = 0.9 五個荘町竜田 * = 0.9 能登川町跡光寺 * = 0.9 甲良町在土 * = 0.8 滋賀高島町勝野 * = 0.8 大津市真野 * = 0.8 草津市草津 * = 0.7 滋賀県志賀町木戸 * = 0.7 湖東町池庄 * = 0.7 愛知川町愛知川 * = 0.7 彦根市城町 * = 0.6 安土町小中 * = 0.6 マキノ町沢 * = 0.6 安曇川町田中 * = 0.6 大津市御陵町 * = 0.5</p> <p>京都府</p> <p>2 亀岡市安町 * = 1.8 京都中京区西ノ京 * = 1.7 宇治田原町荒木 * = 1.5</p> <p>1 木津町木津 * = 1.4 宇治市宇治琵琶 * = 1.3 京都山城町上狛 * = 1.3 伊根町平田 * = 1.1 城陽市寺田 * = 1.1 井手町井手 * = 1.1 和束町釜塚 * = 1.1 八木町八木 * = 1.1 京都美山町島 * = 1.0 久御山町田井 * = 1.0 京田辺市田辺 * = 1.0 精華町南福八妻 * = 1.0 京都上京区藪ノ内町 * = 0.9 南山城村北大河原 * = 0.9 長岡京市開田 * = 0.8 八幡市八幡 * = 0.8 大山崎町円明寺 * = 0.8 京北町周山 * = 0.8 園岡町小椋町 * = 0.8 京都叡成町里 * = 0.7 笠置町笠置 * = 0.7 向日市寺戸町 * = 0.6 和知町本庄 * = 0.5</p> <p>奈良県</p> <p>2 大和郡山北郡山町 * = 1.8 菟田野町松井 * = 1.8 月ヶ瀬村尾山 * = 1.7 曾爾村今井 * = 1.7 下北山村寺垣内 * = 1.7 御杖村菅野 * = 1.6</p> <p>1 都祁附針 * = 1.2 奈良吉野町上市 * = 1.2 奈良市半田開町 * = 1.0 奈良榛原町萩原 * = 1.0 広陵町南郷 * = 1.0 山添村大西 * = 0.9 平群町吉新 * = 0.9 大宇陀町迫間 * = 0.9 奈良市二条大路南 * = 0.8 三宅町伴堂 * = 0.8 室生村大野 * = 0.8 高取町観音寺 * = 0.8 東吉野村小川 * = 0.8 安堵町東安堵 * = 0.7 黒滝村寺戸 * = 0.7 御所市役所 * = 0.6 斑鳩町法隆寺西 * = 0.6 田原本町役場 * = 0.6 上牧町上牧 * = 0.5 天理市川原城町 * = 0.5 桜井市粟殿 * = 0.5</p> <p>和歌山県</p> <p>2 新宮市新宮 * = 1.8</p> <p>1 熊野川町日足 * = 1.1 和歌山本宮町本宮 * = 0.6 和歌山川辺町土生 * = 0.5 古座川町高池 * = 0.5</p> <p>福井県</p> <p>1 福井和泉村朝日 * = 1.4 三国町中央 * = 1.1 高浜町宮崎 * = 1.1 小浜市大手町 * = 0.8 福井市大手 * = 0.7 宮崎町工波 * = 0.7 敦賀市松栄町 * = 0.6</p> <p>静岡県</p> <p>1 佐久間町佐久間 * = 1.0</p> <p>大阪府</p> <p>1 箕面市粟生外院 * = 0.9 島本町若山台 * = 0.9 吹田市市内本町 * = 0.8 枚方市大垣内 * = 0.8 交野市私部 * = 0.8 高槻市桃園町 * = 0.7 箕面市箕面 * = 0.7 柏原市安堂町 * = 0.7 東大阪市稲葉 * = 0.6 能勢町宿野 * = 0.6 守口市京阪本通 * = 0.6 大東市新町 * = 0.6 四条畷市中野 * = 0.5 羽曳野市誉田 * = 0.5 千早赤阪村水分 * = 0.5</p>				
80	28 14 01	京都府南部 京都府	35° 08.6' N	135° 40.0' E	7km	M: 2.4
		1 京北町周山 * = 0.6				
81	28 21 13	島根県東部 鳥取県	35° 17.4' N	133° 17.1' E	4km	M: 2.7
		1 会見町天万 * = 1.0 西伯町法勝寺 * = 0.8				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各 地 の 震 度 (計 測 震 度)	緯 度	経 度	深 さ	規 模
82	28 22 23	与那国島近海 沖縄県 2 与那国町祖納=2.2 竹富町西表=2.0 1 竹富町大原=1.4 竹富町波照間=1.2 竹富町黒島=1.2 石垣市登野城=1.1 石垣市新川=0.8	24°07.2' N	122°49.4' E	16km	M: 5.6
83	29 15 59	岩手県沿岸北部 岩手県 1 大野村大野*=0.9 野田村野田*=0.6	39°48.5' N	141°43.3' E	70km	M: 3.5
84	29 18 25	宮城県北部 宮城県 1 栗駒町岩ヶ崎=1.1	38°50.8' N	141°00.5' E	9km	M: 2.5
85	29 23 47	千葉県北東部 茨城県 1 茨城鹿嶋市鉢形=0.6 千葉県 1 芝山町小池*=1.2 千葉山田町仁良*=0.9 多古町多古=0.8 東金市東新宿=0.5	35°44.5' N	140°37.2' E	49km	M: 3.5
86	30 02 28	熊本県天草芦北地方 熊本県 1 球磨村役場*=0.5	32°15.1' N	130°34.0' E	7km	M: 2.8
87	30 21 42	神奈川県東部 東京都 2 東京練馬区東大泉*=1.8 1 町田市役所*=1.2 調布つつじヶ丘*=1.2 三鷹市野崎*=1.1 あきる野市伊奈*=1.0 多摩市鶴牧*=0.9 八王子市大横町=0.9 東京千代田区大手町=0.9 東京世田谷区成城*=0.8 国分寺市本多*=0.8 八王子市石川町*=0.7 東京品川区平塚*=0.6 東京目黒区中央町*=0.6 武蔵野市吉祥寺東町*=0.5 東京新宿区百人町*=0.5 神奈川県 2 相模原市上溝*=1.7 相模原市相原*=1.5 1 相模湖町与瀬*=1.3 相模原市中央=1.2 相模原市田名*=1.0 津久井町中野*=1.0 城山町久保沢*=0.8 川崎多摩区登戸*=0.6 川崎宮前区宮前平*=0.6	35°38.9' N	139°31.8' E	27km	M: 3.6

付表

2. 過去1年間の最大震度別の月別地震回数
 <平成13年(2001年)4月~平成14年(2002年)4月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2001年4月	65	27	11	3	0	1				107	鳥取県西部地震の余震活動(14回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(16回*)、静岡県中部(震度5強1回)
5月	92	23	7	2						124	三宅島近海~新島・神津島近海(30回*)
6月	77	27	11	1						116	三宅島近海~新島・神津島近海(42回*)
7月	61	22	4	1						88	三宅島近海~新島・神津島近海(18回*)
8月	63	17	10	3						93	三宅島近海~新島・神津島近海(25回*)
9月	59	18	7	3						87	
10月	67	25	4	1						97	
11月	56	19	7							82	
12月	117	36	12	4	2	1				172	2日:岩手県内陸南部(震度5弱1回)、8日:神奈川県西部(震度5弱1回)、9日:奄美大島近海(震度5強1回、26回*)、三宅島近海~新島・神津島近海(26回*)、与那国島近海(17回*)
2002年1月	106	33	14	3						156	三宅島近海~新島・神津島近海(20回*)、伊豆大島島内(19回*)、和歌山県北部(20回*)、鳥取県西部地震の余震活動(18回*)
2月	58	17	6	1	1					83	12日:茨城県沖(震度5弱1回)、三宅島近海~新島・神津島近海(17回*)、鳥取県西部地震の余震活動(10回*)
3月	69	29	13	3						114	三宅島近海~新島・神津島近海(17回*)、鳥取県西部地震の余震活動(10回*)
4月	55	24	7	1						87	
2002年計	288	103	40	8	1					440	
過去1年計	880	290	102	23	3	1				1299	(平成13年5月~平成14年4月)

注) 「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上が観測された地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または活発な地震活動(震度1以上が10回以上)について記載した。
 平成9(1997)年11月10日から、地方公共団体(秋田県、埼玉県、神奈川県(横浜市)、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県及び山口県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成10(1998)年6月15日から、地方公共団体(群馬県、福井県、静岡県、三重県、鳥根県及び愛媛県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成10(1998)年10月15日から、地方公共団体(青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成11(1999)年7月21日から、地方公共団体(東京都、長野県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12(2000)年1月12日から、地方公共団体(栃木県、千葉県、岐阜県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12(2000)年3月28日から、地方公共団体(滋賀県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成12(2000)年7月18日から、地方公共団体(富山県、香川県、大分県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13(2001)年3月22日から、地方公共団体(佐賀県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13(2001)年5月10日から、地方公共団体(山梨県、神奈川県(川崎市))が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13(2001)年7月19日から、地方公共団体(高知県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成13(2001)年12月12日から、地方公共団体(福島県)が整備した震度計で観測された震度も含む。
 平成14(2002)年3月20日から、地方公共団体(岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県)が整備した震度計で観測された震度も含む。

付表

3. 日本及びその周辺におけるM(マグニチュード)別の月別地震回数
<平成13年(2001年)4月～平成14年(2002年)4月>

	M3.0～3.9	M4.0～4.9	M5.0～5.9	M6.0～6.9	M7.0以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上
2001年4月	375	38	9	1		423	48
5月	410	53	1	1		465	55
6月	396	56	8	1		461	65
7月	418	43	5	2		468	50
8月	376	40	4	2		422	46
9月	351	38	5			394	43
10月	391	39	5	1		436	45
11月	338	38	10			386	48
12月	852	99	6	1	1	959	107
2002年1月	548	56	6			610	62
2月	335	29	5	1		370	35
3月	404	63	7	2	1	477	73
4月	437	47	5			489	52
2002年計	1724	195	23	3	1	1946	222
過去1年計	5256	601	67	11	2	5937	681

注)日本及びその周辺：北緯20～49度、東経120～153度の範囲。

500km

2002年4月に日本付近で発生した
M3.0以上の地震の震央分布図
地震の総数：489

